

# 2025年3月期 第3四半期 決算報告

2025年2月14日

第一生命ホールディングス株式会社



**Dai-ichi Life**  
Holdings

By your side, for life

● 本日のポイント

P.3

● グループ各社の業績概要

P.11

● グループEV

P.21

● 参考データ

P.23

※記載数値の端数処理を切り捨てから四捨五入に変更しています(一部を除く)。

主要為替レート(TTM)			
	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円
2024/12末	158.18円	164.92円	98.50円
2024/9末	142.73円	159.43円	98.73円
2024/3末	151.41円	163.24円	98.61円
2023/12末	141.83円	157.12円	96.94円
2023/9末	149.58円	158.00円	96.06円

グループ各社略称・出資比率・決算期				
国内保険事業			出資比率	決算期
DL	第一生命		100%	4-3月
DFL	第一フロンティア生命		100%	
NFL	ネオファースト生命		100%	
ipet	アイベット		100%	
海外保険事業				
PLC	プロテクトティブ	[米国] Protective Life Corporation	100%	1-12月
TAL	TAL	[豪州] TAL Dai-ichi Life Australia	100%	4-3月
PNZ	パートナーズ・ライフ	[ニュージーランド] Partners Group Holdings	100%	
DLVN	第一生命ベトナム	[ベトナム] Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam	100%	1-12月
DLKH	第一生命カンボジア	[カンボジア] Dai-ichi Life Insurance (Cambodia)	100%	
DLMM	第一生命ミャンマー	[ミャンマー] Dai-ichi Life Insurance Myanmar	100%	
SUD	スター・ユニオン・第一ライフ	[インド] Star Union Dai-ichi Life Insurance Company	45.9%	4-3月
PDL	パニン・第一ライフ	[インドネシア] PT Panin Dai-ichi Life	40%	1-12月
OLI	オーシャン・ライフ	[タイ] OCEAN LIFE INSURANCE PUBLIC COMPANY	24%	
非保険事業(アセットマネジメント事業・新規事業)				
AMO	アセットマネジメントOne		49%(議決権) 30%(経済持分)	4-3月
AMO(US)	アセットマネジメントOne(USA)	[米国] Asset Management One USA	49%(議決権) 30%(経済持分)	1-12月
VTX	バーテックス・インベストメント・ソリューションズ		100%	4-3月
CP	キャニオン・パートナーズ	[米国] CP New Co	19.9%	1-12月
BO	ベネフィット・ワン		100%	4-3月
その他				
DLRe	Dai-ichi Re	[バミューダ] Dai-ichi Life Reinsurance Bermuda	100%	1-12月

## 連結業績

## 良好な市場環境を背景に、グループ修正利益は期初通期予想の3,400億円を超過

### グループ修正利益

3,596億円

国内 2,702億円

海外 803億円

- ▶ 前年同期比+68% (期初通期予想対比進捗率: 106%)

国内

DLが利配収入の増加による順ざやの拡大や有価証券売却損益の上積みで期初通期予想を超過する等、国内全体で前年同期比+77%増

海外

PLC・TALともに期初通期予想対比で概ね順調な進捗  
海外全体で前年同期比+31%増

## 新契約業績

## ANP・VNB共に前年同期比を上回る順調な進捗。VNBは国内3社計で通期予想を引き上げ

### 新契約年換算保険料 (ANP)

4,177億円

### グループ新契約価値 (VNB)

国内3社概算  
約830億円

- ▶ 前年同期比+12% ※為替影響除く

DL・PLCの販売拡大やTALの大型団体保険獲得がDFL・NFLの販売減少を相殺し、前年同期比で増加

- ▶ 期初通期予想(国内3社)対比進捗率: 104%

上期からの新商品効果による販売量増加を背景に、DLが期初通期予想を大幅に超過  
国内3社計の通期予想は、1,000億円程度を見込む

## 通期予想の修正

## グループ修正利益は 4,150億円程度、DPSは133円に通期予想を引き上げ

### グループ修正利益

4,150億円程度

### DPS

133円

- ▶ 期初通期予想比 +22%増

中期経営計画最終年度(2026年度)の利益目標等についても見直しを検討

- ▶ 期初通期予想比 +11円増配

25/3期DPSは、グループ修正利益の上方修正に基づき、133円への増配を見込む

## トピック

## セカンドキャリア特別支援制度の募集期間が終了し応募者数が確定

- ▶ 応募者数は、募集人数(1,000人)を大きく上回る1,830人(制度実施に伴う特別損失は290億円程度となる見通し)

決算のポイント – グループ修正利益（国内・海外別進捗状況）

- 国内事業: 利回り改善等による順ざや拡大に加え、一過性利益等もあり期初の通期予想を超過

DLで、国内株式売却が計画より前倒しで進捗し売却益が早いタイミングで計上された他、利配収入等が上振れたことで順ざやが改善し期初通期予想を超過。DFLは、米金利急騰懸念の後退に伴う運用費用の減少や円安に伴う解約益の増加等により期初通期予想を超過。
- 海外事業: 引き続き順調な進捗を維持

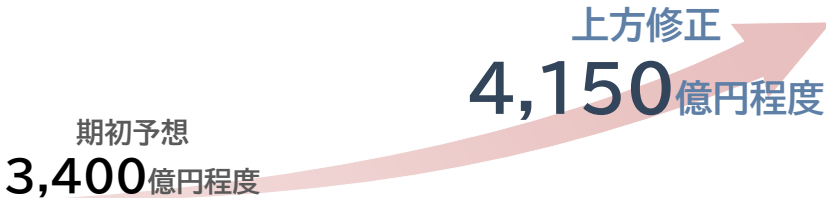
海外全体で期初通期予想に対して78%と順調な進捗。PLCは保険前提の見直しに伴う損失を3Qで計上するとともに9月末の為替水準が円高となったことで進捗が鈍化しているものの、現地通貨ベースでの進捗はオントラック。12月末の為替水準は円安となっており、見通しは良好。TALも計画を上回る順調な進捗。

対通期業績予想の達成状況(国内・海外)		修正利益(1) 期初通期予想比(1) (参考) (下段:今回予想比) 前年同期比(2)		
グループ連結		3,596億円	106% (87%)	+68%
国内事業		2,702億円	114% (92%)	+77%
DL	株式・オルタナ資産の増配や円債の利回り改善等による利配収入増加で順ざやが改善した他、国内外の株式売却等により有価証券売却益が拡大	2,438億円	113% (92%)	+45%
DFL	米金利急騰懸念の後退に伴う運用費用の減少や円安に伴う解約益の増加等により期初通期予想を超過	281億円 グループ内への出再ブロックを含む利益貢献額 389億円	112% (80%)	-
海外事業		803億円	78% (73%)	+31%
PLC	保険前提見直しによる損失を計上も、運用益や事業費抑制等で相殺。9月末が円高となったことで円貨ベースでは期初想定未達も、現地通貨ベースでは期初想定通りの進捗。(12月末の為替水準は期初想定より円安が進行)	328億円	69% (60%)	+172%
TAL	保険金支払増加の影響は残るも、良好な継続率に支えられて、引き続き高い進捗を維持	314億円	84% (84%)	△9%

グループ修正利益の通期予想修正について

【2Q決算開示時点】  
経済見通しや「セカンドキャリア特別支援制度」実施に伴う特別損失の計上額見通しが不透明だったことを踏まえ、上方修正を実施せず

【今回】  
左記の不透明性が一定程度解消される中、一部要素の上振れ幅の更なる拡大や、実現確度の高まりが見られたため、上方修正を実施



2Q開示時点以降の主な通期見通しの変化

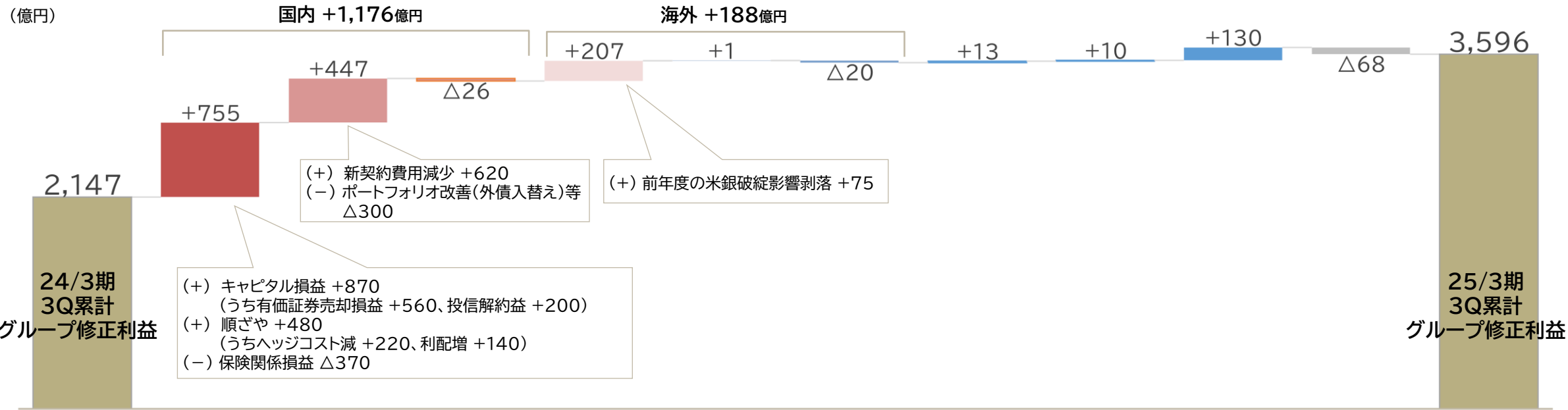
- ✓ 「セカンドキャリア特別支援制度」の応募人数の確定(DL)
- ✓ 順ざやのさらなる拡大(DL)
- ✓ 修正利益通期見通しの上振れ確度の向上(DFL/PLC)

(1)事業別・各社別の修正利益・通期予想比については、DL・DFL・NFL・TALにおけるグループ内再保険に係る損益等を調整した数値を表示 (2)PLC・TAL・PNZは25/3期より修正利益の基準を変更。前年同期比は旧基準との対比  
Copyright © 2024 Dai-ichi Life Holdings, Inc.

決算のポイント – グループ修正利益(前年同期比増減)

- ▶ グループ修正利益は前年同期比+68%の3,596億円。
- ▶ 国内では、DLにおいて有価証券売却益の増加や順ざやの改善等で増益となった他、DFLで新契約費用が減少したこと等を主な要因に前年同期比で大きく増益となった。海外では、PLCが3Qの保険前提見直しを加味した上でも前年同期比増益を維持。

グループ修正利益・前年同期比変動要因



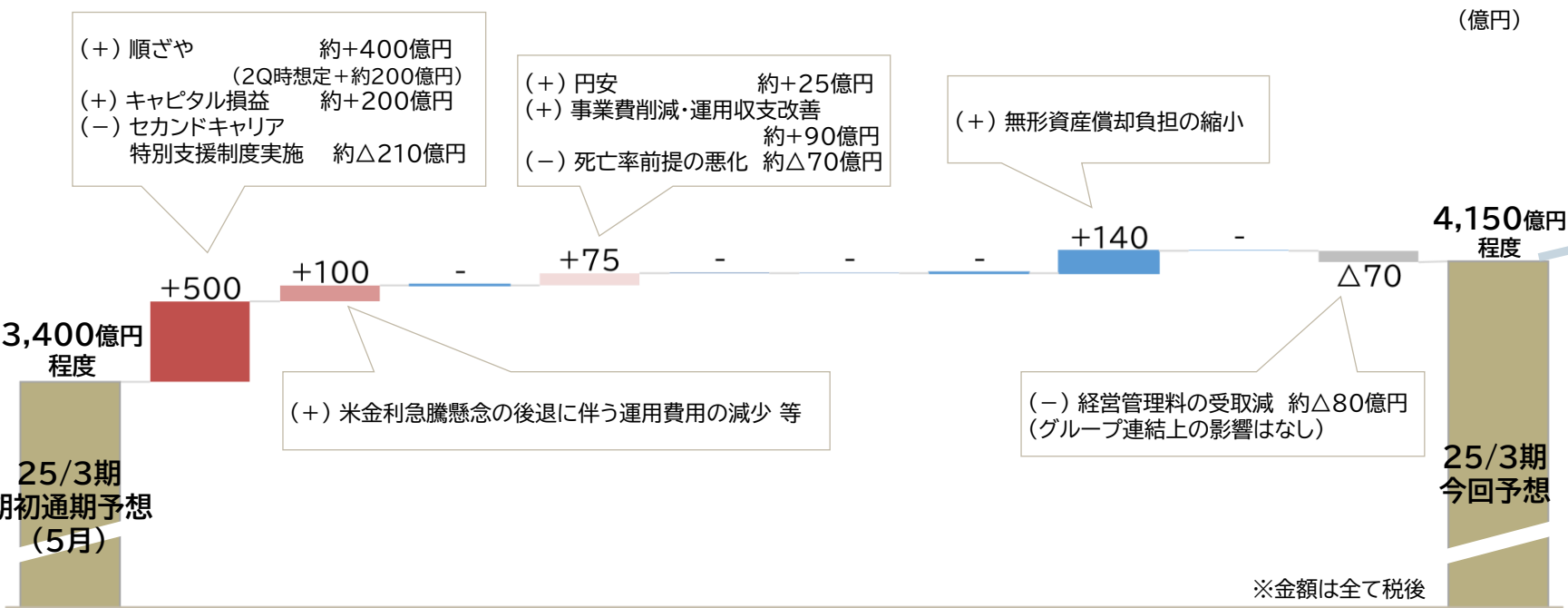
	DL	DFL	NFL/ipet	PLC <sup>(1)</sup>	オセアニア <sup>(1)</sup>	アジア	非保険事業 (AM)	非保険事業 (ベネフィット・ワン)	DLRe	HD/その他	
25/3期 3Q累計	2,438	281	△17	328	368	107	38	10	179	△135	3,596
24/3期 3Q累計	1,683	△167	9	120	367	127	25	—	49	△67	2,147

(1)PLC・TAL・PNZは25/3期より修正利益の基準を変更。24/3期の修正利益は旧基準

# トピック - 2025年3月期 グループ修正利益予想・1株あたり配当予想の修正

- ▶ グループ修正利益予想は、DLの順ざや・キャピタル損益の上振れや、ベネフィット・ワンの無形資産償却負担の縮小等の上振れ要因が、DLのセカンドキャリア特別支援制度に伴う一時損失やPLCの死亡率前提変更といった下押し要因を大きく上回り、期初通期予想を750億円上回る4,150億円程度を見込む
- ▶ 1株あたり配当金予想は、グループ修正利益予想の上振れを受けて、期初通期予想を11円上回る133円(うち61円は中間配当として払込済)を見込む

グループ修正利益予想の変動要因



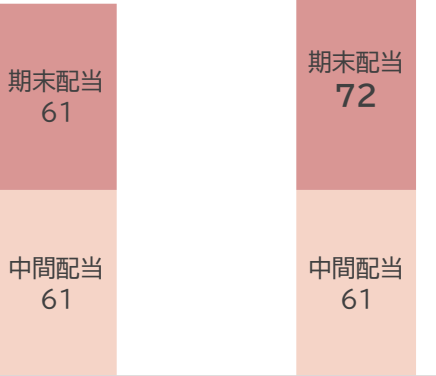
	DL	DFL	NFL/ipet	PLC	オセアニア	アジア	非保険事業 (AM)	非保険事業 (ベネフィット・ワン)	DLRe	HD/その他	
今回予想	2,650	350	△60	550	420	130	50	20	180	△140	4,150程度
通期予想 (5月)	2,150	250	△60	475	420	130	50	△120	180	△70	3,400程度

1株あたり配当金予想

	2022年度	2023年度	2024年度(予想)
修正利益	1,845	3,194	4,150

3年平均 × 配当性向40%

1株あたり配当予想(通期) 122円 → 133円<sup>(1)</sup>



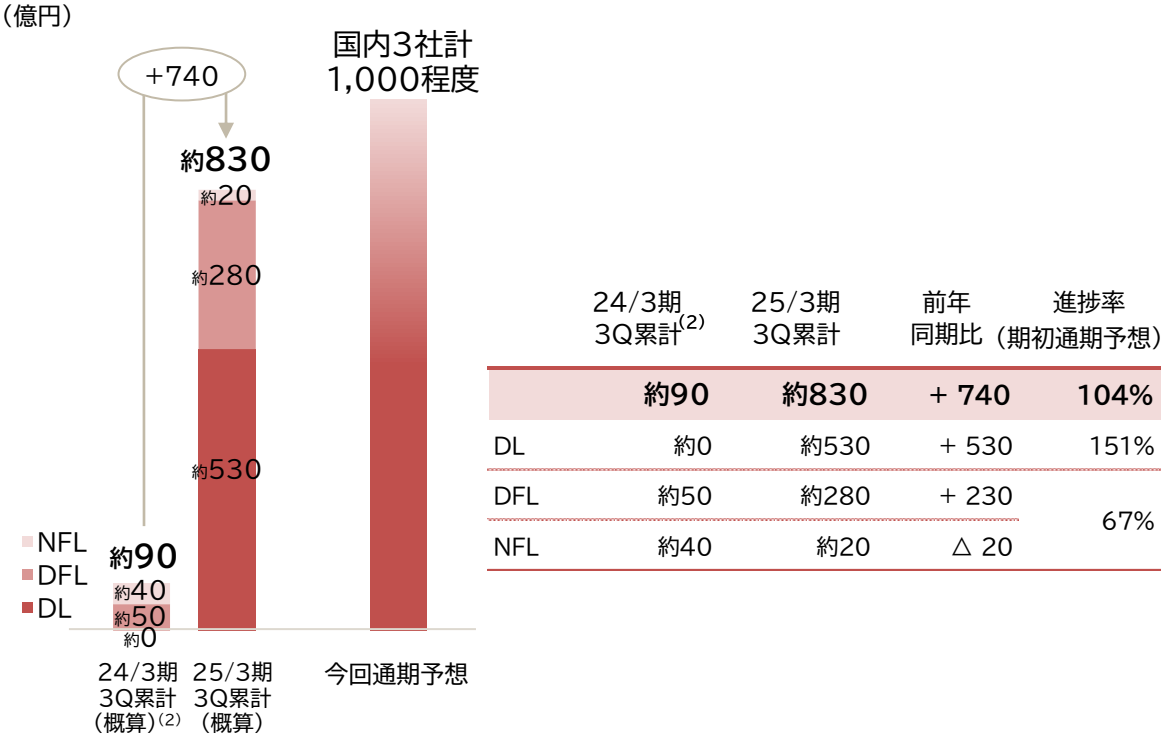
(1) 25/3期通期予想の1株あたり配当は、本日公表した株式分割(効力発生日 2025年4月1日)を反映する前の金額



決算のポイント – 契約実績(新契約価値、新契約・保有契約年換算保険料)

- ▶ 新契約価値は約830億円(国内3社概算)。新商品の投入により販売量が増加したDLが貢献し、期初通期予想を上回る進捗
- ▶ 新契約ANPはグループ全体で、前年同期比+10%の4,177億円(為替影響除き +12%)。上記要因に加え、PLCで定額年金の販売が好調に推移したことで前年同期を上回り、海外全体では為替影響除きで前年同期比+75%(為替影響含み +70%)

新契約価値(国内概算値<sup>(1)</sup>)



新契約年換算保険料

(億円)	2023年度 3Q累計	2024年度 3Q累計	前年 同期比
国内4社計	2,892	2,665	△7.9%
DL	338	769	+127.4%
うち第三分野	208	294	+41.3%
DFL	2,408	1,752	△27.2%
うちDLチャンネル販売	552	272	△50.7%
NFL	97	91	△6.5%
うちDLチャンネル販売	47	9	△79.7%
ipet	49	53	+7.3%
海外6社計	890	1,512	+69.9% (+74.6%)
PLC	579	826	+42.6% (+49.4%)
TAL	100	480	+377.8% (+370.3%)
PNZ	28	34	+22.8% (+23.8%)
DLVN	173	157	△9.0% (△3.8%)
DLKH/DLMM	9.4	15.0	+58.8% (+66.3%)
第一生命グループ計	3,782	4,177	+10.4% (+11.5%)

保有契約年換算保険料

2023年度末	2024年度 3Q末	前期末比
32,634	33,391	+2.3% (+1.4%)
19,495	19,514	+0.1%
6,905	6,913	+0.1%
11,776	12,495	+6.1% (+3.6%)
1,001	988	△1.3%
362	395	+9.0%
15,474	15,596	+0.8% (+0.6%)
7,662	7,814	+2.0% (+1.3%)
6,014	5,974	△0.7% (△0.6%)
559	577	+3.3% (+4.8%)
1,221	1,204	△1.4% (△0.7%)
18.2	27.0	+48.2% (+47.1%)
48,108	48,987	+1.8% (+1.2%)

(1)計測対象および計測手法について一部簡便的な取扱を行った概算値  
(2)24/3期3Q累計は現行基準(J-ICS基準に準拠)を適用していない数値(EEV原則に準拠)

# 決算のポイント – 新契約業績（DL生涯設計デザイナーチャネル）

グループ連結

海外保険事業

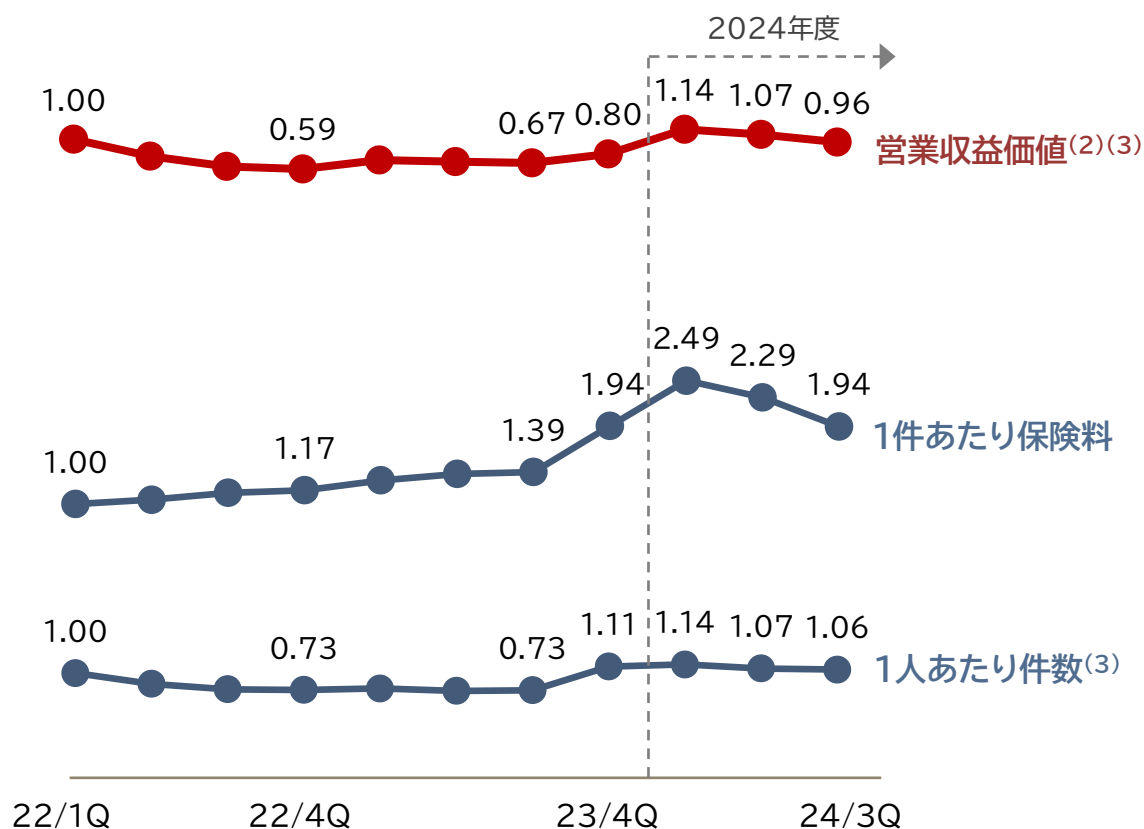
国内保険事業

非保険事業

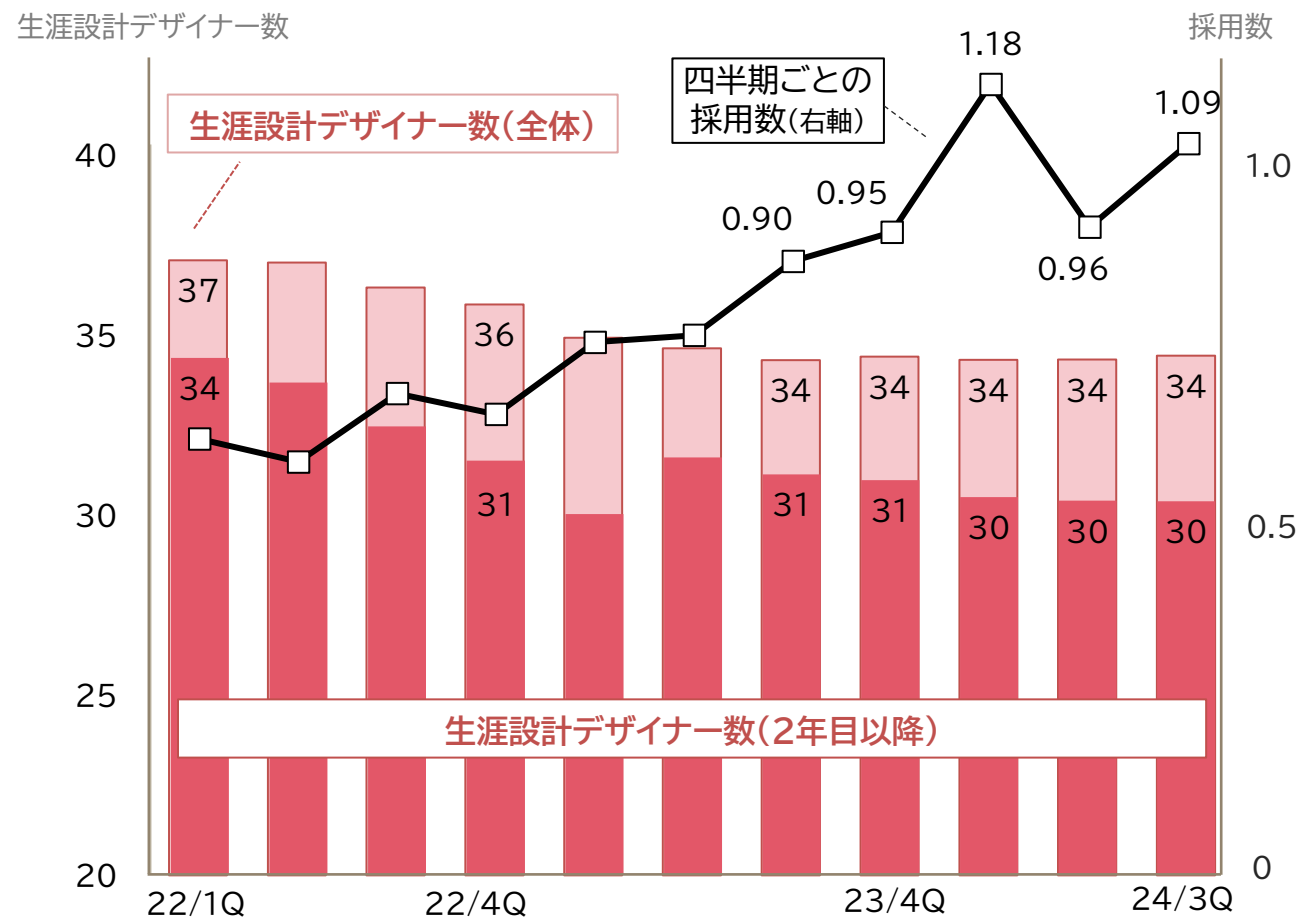


- ▶ ステップジャンプ(24年1月発売)の販売一巡でDLの営業収益価値は一服も、生涯設計デザイナーの年間採用数は年間計画を上回る約4,300人となった
- ▶ 営業効率の向上、優良人材の採用による陣容クオリティの引上げをドライバーとして引き続き営業業績向上に取り組んでいく

DL営業収益価値の推移(生涯設計デザイナーチャネル)<sup>(1)</sup>



DL生涯設計デザイナー数の推移(千人)



(1)2022年度1Qを1として指数化した数値。(2)営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標。コスト控除前の経済環境の変動要因を除外した数値。24/1Qに算出基準の一部を変更(23/1Qから遡及適用)

(3)1年目を除く生涯設計デザイナー数を分母として計算



# 決算のポイント – 資本充足率(ESR)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

- ▶ 円金利上昇による大量解約リスクの増加や円安進行等の市場要因の変動により所要資本が微増した一方で、株主還元に伴い適格資本が減少したこと等により、資本充足率(ESR)は前期末比△13%ptの約213%
- ▶ 海外子会社を含む新基準のESR(2025年3月末数値)を2025年5月に開示予定

## 資本充足率(ESR) ※概算値

24/12末

約213%

(前期末比)  
△13%pt

24/3末  
226%

24/12末  
約213%

適格資本  
9.6兆円

所要資本  
4.3兆円

約△4,200億円  
減少

約+600億円  
増加

約9.2兆円

約4.3兆円

## 円金利上昇の影響について (ESR)

- ▶ 現時点のJ-ICSのモデル上、金利上昇に伴う大量解約リスク増加の影響を受けるため、金利上昇時にESRは低下(自己資本・EVは増加)
- ▶ 内部モデル上の大量解約リスクの取り扱いについては、引き続き検討

## (その他)

- ▶ 円金利上昇のマーケット環境は、円建債券の利回り改善や出再コストの減少等を通じて、中長期的な会計利益に対してプラスの影響(保有債券の入れ替えに伴い、単年度のP/Lにはマイナスの影響)  
※今年度の債券入替え・積増しで、+190億円/年の利回り改善効果を見込む
- ▶ 保有債券は金利上昇に伴い時価が低下するが、確定利付資産の約80%を占める責任準備金対応債券は取得価額評価であり、売却を行わない限り直接的な影響はない

2025年3月期 通期業績予想

- ▶ グループ修正利益は、3Q累計で通期予想に対して進捗率106%と好調に推移。現在の業績を踏まえて、25/3期の通期予想を上方修正する
- ▶ 1株当たり配当は、通期予想122円(前期比+9円)から、11円増配の133円に引き上げる

(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年 同期比	(%)	対通期予想 (今回)進捗率	24/3期 通期実績	25/3期通期予想		業績予想 増減額
							5月公表予想	今回	
連結経常収益	77,674	78,397	+ 723	+ 1%	88%	110,282	89,220	101,920	+ 12,700
第一生命	29,742	30,782	+ 1,040	+ 3%	81%	40,870	37,920	42,610	+ 4,690
第一フロンティア生命	31,081	27,475	△ 3,606	△ 12%	81%	43,938	33,990	34,330	+ 340
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	8,807	11,047	+ 2,240	+ 25%	103%	13,532	10,680	14,980	+ 4,300
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	6,522	6,360	△ 162	△ 2%	85%	8,574	7,500	-	-
連結経常利益	3,739	5,576	+ 1,837	+ 49%	99%	5,390	5,620	6,880	+ 1,260
第一生命	3,069	4,027	+ 958	+ 31%	100%	3,913	4,030	5,110	+ 1,080
第一フロンティア生命	△ 154	426	+ 580	-	95%	211	450	590	+ 140
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	△ 9	374	+ 383	-	98%	138	380	460	+ 80
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	508	491	△ 17	△ 3%	88%	610	560	-	-
連結純利益 <sup>(2)</sup>	2,179	3,537	+ 1,358	+ 62%	110%	3,208	3,230	3,850	+ 620
第一生命	1,683	2,428	+ 745	+ 44%	111%	2,039	2,180	2,650	+ 470
第一フロンティア生命	△ 130	272	+ 402	-	97%	157	280	360	+ 80
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	△ 9	304	+ 313	-	98%	116	310	380	+ 70
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	355	340	△ 15	△ 4%	87%	430	390	-	-
グループ修正利益 <sup>(3)</sup>	2,147	3,596	+ 1,450	+ 68%	106%	3,194	3,400程度	4,150程度	+ 750
グループ新契約価値	-	-	-	-	-	545	1,050程度	-	-
1株あたり配当(円) <sup>(4)</sup>						113	122	133	+11
(参考)基礎利益	3,404	4,338	+ 934	+ 27%	82%	5,252	5,300程度	6,000程度	+ 700
第一生命	2,231	2,340	+ 109	+ 5%	84%	3,310	2,800程度	3,400程度	+ 600

(1) PLCおよびTALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示 (2) 親会社株主に帰属する当期純利益  
(3) PLC・TAL・PNZの24/3期の修正利益は旧基準 (4) 25/3期通期予想の1株あたり配当は、本日公表した株式分割(効力発生日 2025年4月1日)を反映する前の金額



## グループ各社の業績概要

- ▶ 基礎利益は、事業費増加等に伴い保険関係損益は減益も、ヘッジコストの減少や円建債券・オルタナ資産の利配収入増加等による順ざや改善に伴い、前年同期比+5%増の2,340億円
- ▶ 修正利益は、基礎利益の増益に加え、有価証券売却益の増加等により、前年同期比+44%増の2,428億円

単体業績

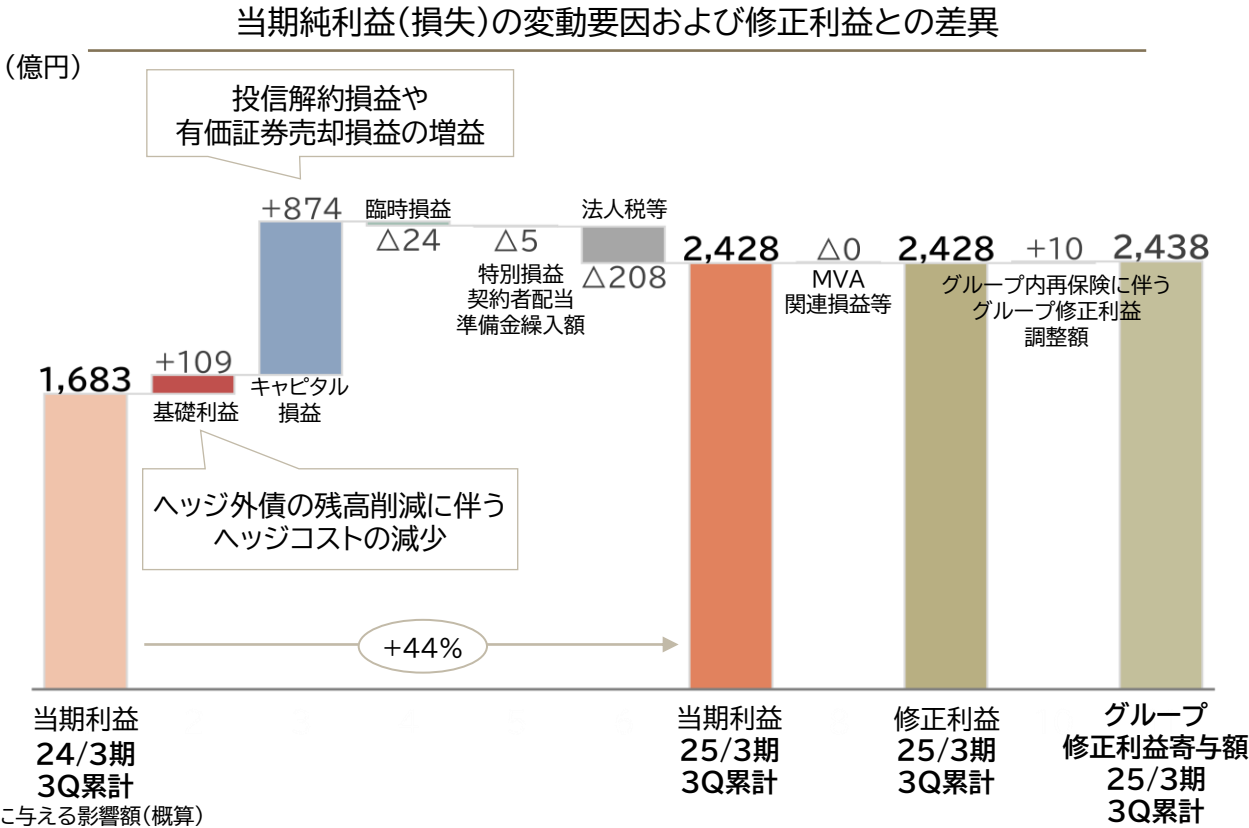
(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入	16,895	15,735	△ 1,160	△ 7%
基礎利益	2,231	2,340	+ 109	+ 5%
順ざや	164	641	+ 478	+ 292%
うちヘッジコスト	△ 548	△ 325	+ 223	
保険関係損益	2,067	1,698	△ 369	△ 18%
キャピタル損益	1,065	1,939	+ 874	+ 82%
有価証券売却損益	1,278	1,833	+ 555	
投信解約損益	90	289	+ 199	
金融派生商品損益	△ 547	△ 338	+ 209	
為替差損益(除くヘッジコスト)	265	110	△ 156	
有価証券評価損	△ 16	△ 43	△ 28	
臨時損益	△ 227	△ 251	△ 24	-
新規追加責任準備金繰入額	△ 455	△ 374	+ 81	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	240	130	△ 110	
再保険関連収支	-	-	-	
経常利益(損失)	3,069	4,027	+ 958	+ 31%
特別損益	△ 102	△ 127	△ 24	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 90	△ 90	-	
契約者配当準備金繰入額	△ 639	△ 620	+ 19	
法人税等合計	△ 645	△ 853	△ 208	
当期純利益(損失)	1,683	2,428	+ 745	+ 44%

(参考)基礎利益における再保険取引の影響額<sup>(1)</sup> 約+170 約+175 約+5

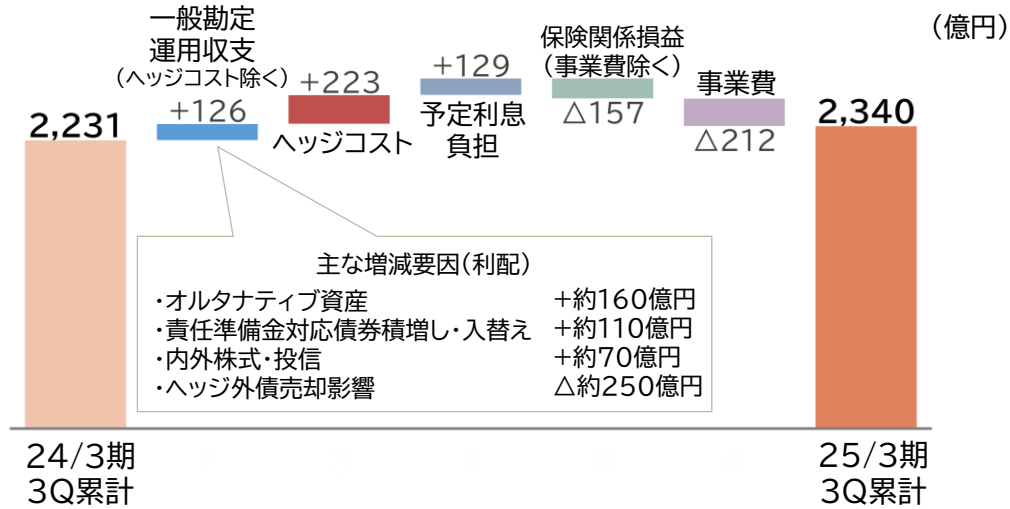
(1) 再保険取引の影響額:19/3期より実施している戦略的な終身保険の再保険取引(出再)による、予定利息の軽減効果や保険関係損益に与える影響額(概算)

(2) 5月公表の通期見通し対比での達成率

(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比 [%]	達成率 <sup>(2)</sup> (対通期予想)
修正利益	1,683	2,428	+745 [+44%]	113%



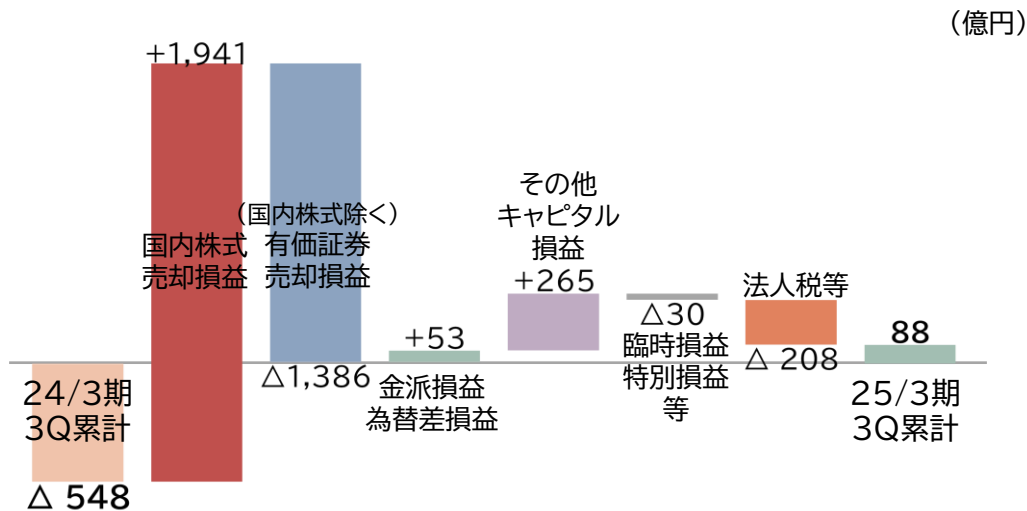
### 基礎利益の変動要因



( )内は対前年同期変化

- ✓ 一般勘定運用収支は、オルタナティブ資産・円建債券等の利息・配当金収入増加やハッジコスト改善等により、前年同期比増加
- ✓ 保険関係損益は、個人保険の保有契約減少や事業費の増加(株式報酬制度の導入に係る費用(+約115億円)やDL元受商品の販売増に伴う人件費増加(+約100億円)等)により前年同期比減少

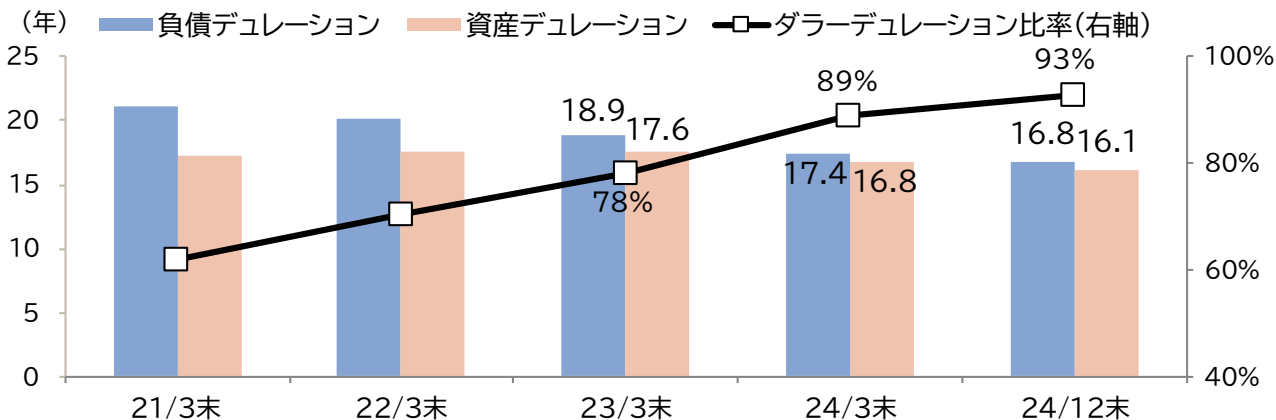
### キャピタル損益等の変動要因



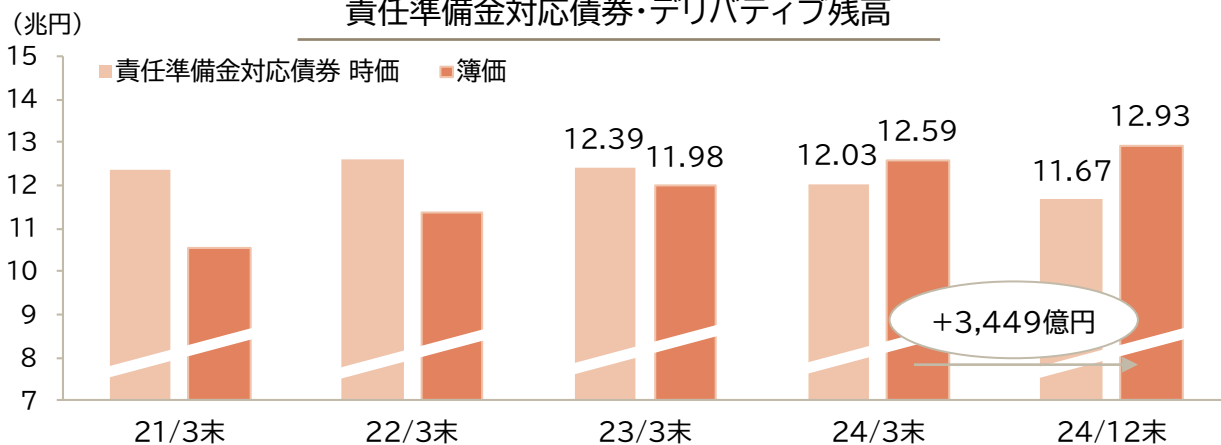
	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	3Q累計予算比と増減要因 (億円)
有価証券売却損益	1,278	1,833	+ 555	約+600
国内株式	1,503	3,444	+ 1,941	(+)株式売却前倒し・銘柄入替え
円建債券	57	△ 1,925	△ 1,982	(-)責任準備金対応債券の入替え
ハッジ外債	△ 684	△ 431	+ 252	(-)ハッジ外債の削減・入替え
その他	402	746	+ 344	(+)オープン外債・外国株式の入替え等

- ✓ 有価証券売却損益は、2Qに実施した大規模な責任準備金対応債券の入替え等に伴う円建債券の売却損増加を、国内株式売却益やリスク性資産の入替え等から発生した売却益の増加が上回り、前年同期比で増加
- ✓ 今年度3Qまでの円建債券の積増し・入替えによる利回り改善効果は約+190億円/年と見込む
- ✓ その他キャピタル損益は、主に投信解約益の増加(+199億円)により増益

デュレーションと責任準備金対応債券の積増し状況<sup>(1)</sup>



責任準備金対応債券・デリバティブ残高



金利スワップ  
(保険負債へのヘッジ会計適用分)

7,000億円

7,000億円

7,000億円

金利スワップ  
(固定受/変動払)

-

-

-

国内株式の簿価・時価<sup>(2)</sup>

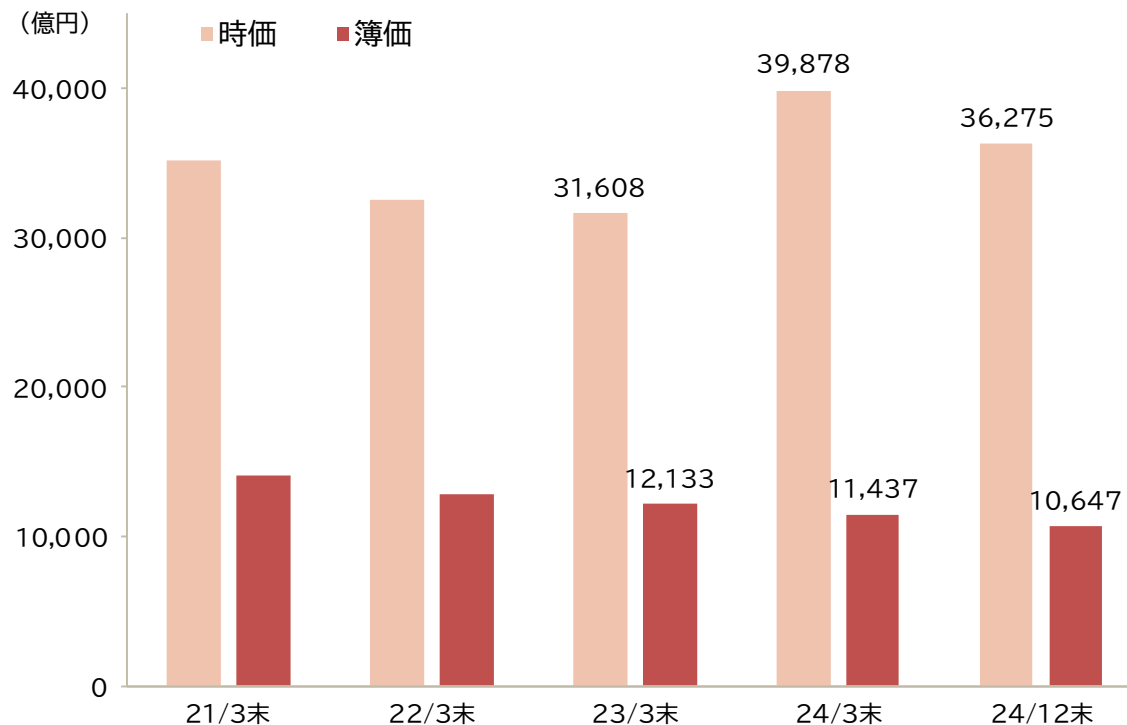
国内株式に関する売買状況  
(2024年3Q累計)

ネット売却額  
(時価ベース)

4,231億円

売却損益

+3,442億円



国内株式リスク削減ポジション  
(デリバティブ等のポジション残高)

6,726億円

7,198億円

6,145億円

[参考]外国株式リスク削減ポジション

399億円

203億円

-

(1) 一般勘定資産のうち主に個人保険・個人年金に係る経理区分の保険負債と円建確定利付資産(金利スワップを含む)の経済価値ベースのデュレーション、および責任準備金対応債券・デリバティブ残高。「ダラーデュレーション比率」は、上記の資産・負債に関して「(資産デュレーション×資産時価)÷(負債デュレーション×負債現在価値)」にて計算。責任準備金対応債券とは、保険会社だけに認められた区分で、一定の要件を満たせば償却原価法による評価が認められているものを指す

(2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)。24/12末において純投資目的以外の目的で保有する株式(みなし保有株式は除く)の簿価残高は533億円



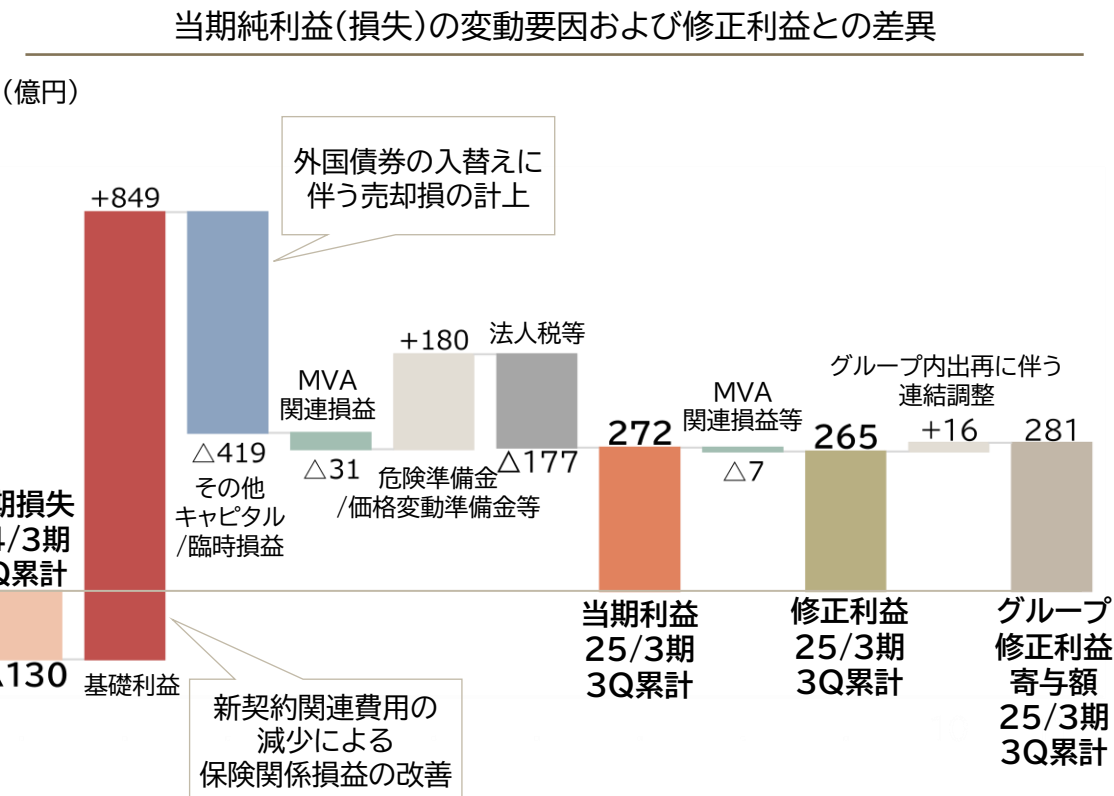
[グループ各社の業績概要]

国内生命保険事業 – 第一フロンティア生命

- ▶ 基礎利益は、新契約関連費用や標準責任準備金繰入額の減少等で、保険関係損益が対前年同期で大幅に改善し、711億円(前年同期は△138億円)
- ▶ 修正利益は、上記の増益要因に加え危険準備金の繰入れが減少したこと等により、265億円(前年同期は△179億円)。グループ内への出再ブロックを含む利益貢献額は、389億円(前年同期は△146億円)

単体業績				
(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入	26,009	23,773	△ 2,237	△ 9%
基礎利益	△ 138	711	+ 849	-
順ざや	295	373	+ 78	
保険関係損益等	△ 432	338	+ 771	
キャピタル損益	221	△ 228	△ 449	
MVA関連損益	41	10	△ 31	
その他キャピタル損益(有価証券売却損益等)等	180	△ 238	△ 418	
臨時損益	△ 237	△ 58	+ 180	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 237	△ 57	+ 180	
その他臨時損益(再保険関連収支等)	0	△ 0	△ 0	
経常利益(損失)	△ 154	426	+ 580	-
特別損益	△ 45	△ 46	△ 1	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 45	△ 45	-	
法人税等合計	69	△ 108	△ 177	
当期純利益(損失)	△ 130	272	+ 402	-
基礎利益	△ 138	711	+ 849	
その他キャピタル・その他臨時損益等	180	△ 238	△ 419	
MVA関連損益	41	10	△ 31	
危険/価格変動準備金繰入/戻入額・法人税等合計	△ 213	△ 211	+ 2	
修正利益	△ 179	265	+ 444	-
グループ内出再に伴う連結調整	13	16	+ 3	
グループ修正利益寄与額	△ 167	281	+ 447	-
グループ内への出再ブロックを含む利益貢献額	△ 146	389	+ 534	-

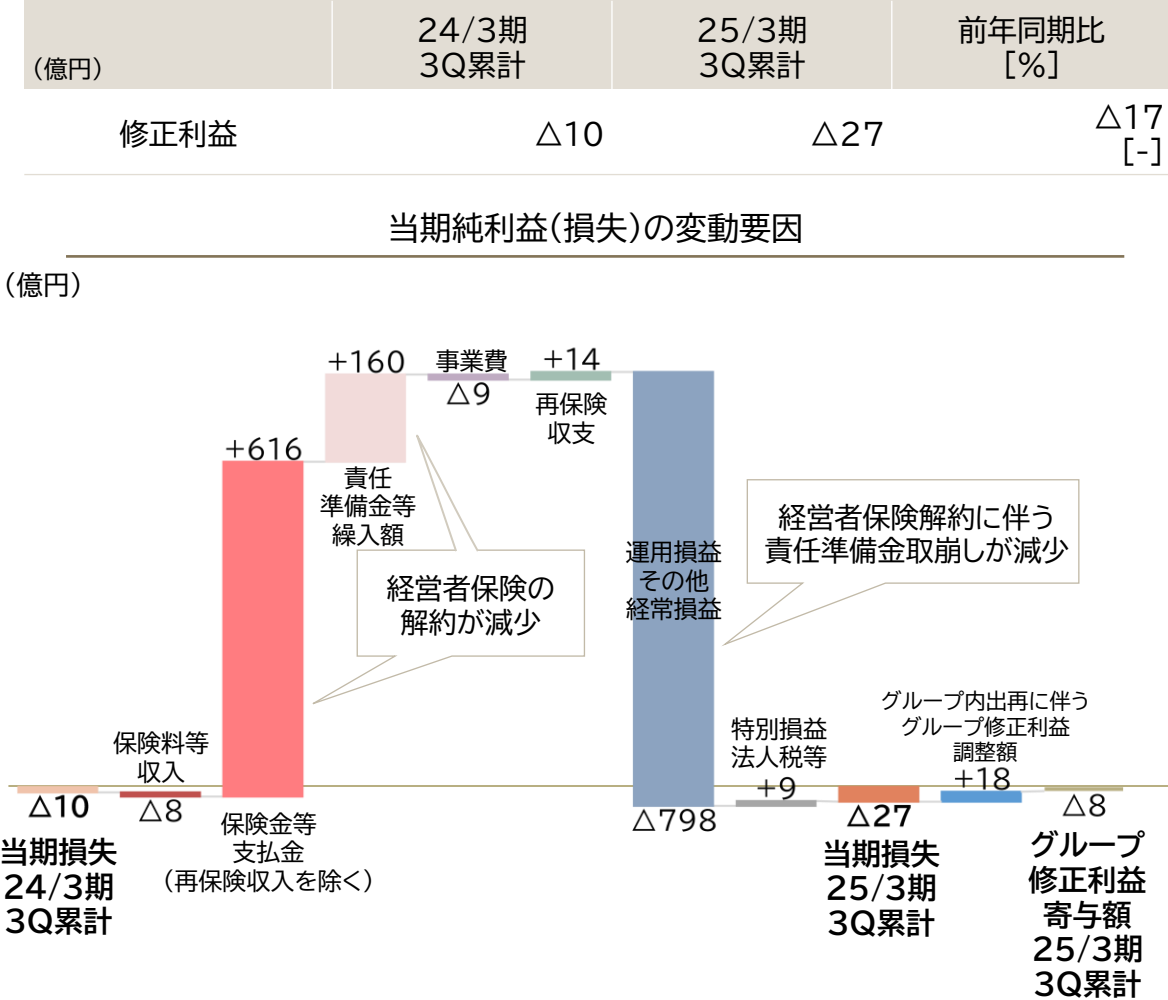
(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比 [%]	達成率 <sup>(1)</sup> (対通期予想)
修正利益	△179	265	+444 [-]	106%



- ▶ 保険料等収入(再保険収入を除く)は、がん保険、三大疾病一時給付保険の販売が好調であったものの、経営者保険の解約に伴う保有契約の減少等により、前年同期比ほぼ横ばい
- ▶ 当期純利益は、昨年度からの経営者保険の解約に伴う保有契約の減少により△27億円(前年同期は△10億円)

単体業績

(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	731	723	△ 8	△ 1%
保険金等支払金(再保険料を除く)	△ 1,077	△ 461	+ 616	
保険金・年金・給付金	△ 105	△ 125	△ 19	
解約返戻金・その他返戻金	△ 972	△ 337	+ 635	
責任準備金等繰入額	△ 192	△ 32	+ 160	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 3	△ 1	+ 2	
事業費	△ 257	△ 266	△ 9	
再保険収支	0	14	+ 14	
資産運用損益・その他経常損益	784	△ 14	△ 798	
資産運用損益	2	8	+ 6	
その他経常損益	782	△ 21	△ 804	
経常利益(損失)	△ 10	△ 36	△ 25	-
特別損益	△ 0	△ 0	△ 0	
法人税等合計	0	9	+ 9	
当期純利益(損失)	△ 10	△ 27	△ 17	-
基礎利益	△ 4	△ 35	△ 31	-
(参考)グループ内出再に伴うグループ修正利益調整額	21	18	△ 3	



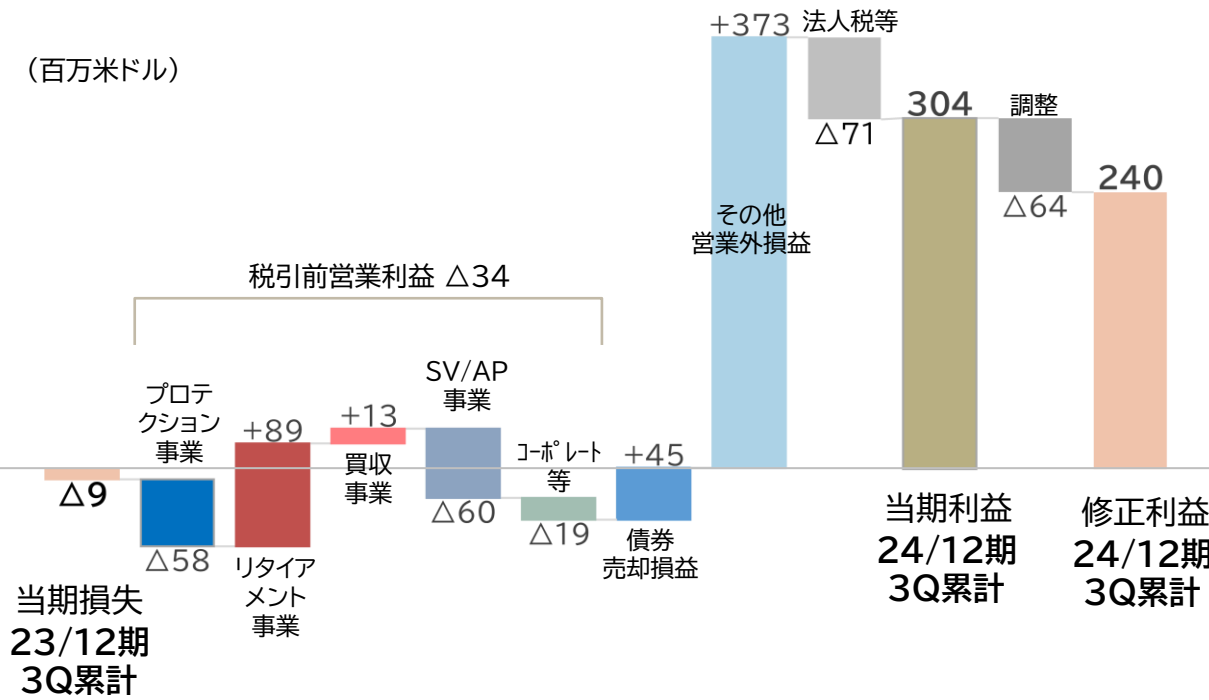
- ▶ 営業利益は、2Qに引き続きリタイアメント事業での運用が引き続き好調だった一方、プロテクション事業における死亡率前提の見直しによるマイナス影響やステーブルバリューおよびアセットプロテクション事業の収益性低下等により、前年同期比△10%の310百万米ドル。
- ▶ 単体の当期純利益は、23年3月に破綻した銀行の債券等の減損や、商業用不動産ローン貸倒引当金の積増し等により落ち込んだ前年同期から+313百万米ドル増加の304百万米ドルで、修正利益は240百万米ドル

単体業績

(百万米ドル)	23/12期 3Q累計	24/12期 3Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入	4,718	4,385	△ 333	△ 7%
税引前営業利益 <sup>(1)</sup>	344	310	△ 34	△ 10%
プロテクション	4	△ 53	△ 58	-
リタイアメント	64	154	+ 89	+ 139%
買収	255	269	+ 13	+ 5%
ステーブルバリュー(SV)	113	75	△ 38	△ 34%
アセットプロテクション(AP)	38	16	△ 22	△ 58%
コーポレート等	△ 131	△ 150	△ 19	-
営業外損益(償却調整後)	△ 352	66	+ 418	
債券売却損益	△ 68	△ 23	+ 45	
債券評価損・株式評価損益等	△ 214	47	+ 260	
商業用不動産ローン貸倒引当金増減	△ 52	△ 2	+ 50	
修正共同保険式再保険に関する損益	△ 30	23	+ 53	
デリバティブ損益(変額/定額年金等)	△ 62	21	+ 84	
市場変動に伴う変額商品のDAC償却等の変動	△ 4	41	+ 45	
営業外損益に係るDAC等償却の変動	78	△ 40	△ 118	
法人税等	△ 0	△ 72	△ 71	
当期純利益(損失)	△ 9	304	+ 313	-
修正利益への調整	-	△ 64	△ 64	
修正利益 <sup>(2)</sup>	△ 9	240	+ 249	-
修正利益 ※円換算後: 億円	△ 14	343	+ 356	-
決算為替レート(対円)	149.58	142.73	△ 6.85	△ 5%

(億円)	23/12期 3Q <sup>(2)</sup> 累計	24/12期 3Q累計	前年同期比 <sup>(2)</sup> [%]	達成率 <sup>(3)</sup> (対通期予想)
修正利益 <sup>(2)</sup>	△14	343	356 [-%]	72%

当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



(1) 純利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標  
(2) 23/12期の修正利益は旧基準。24/12期は新基準  
(3) 5月公表の通期見通し対比での達成率

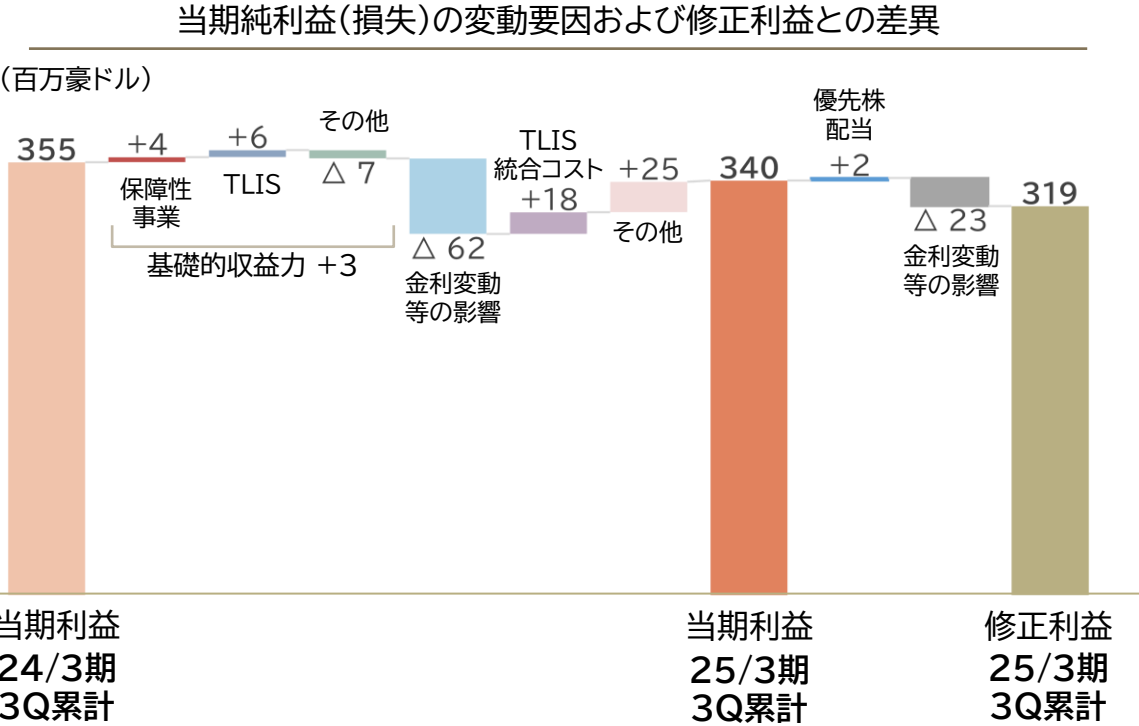
[グループ各社の業績概要]

海外保険事業 – 豪TAL

- TAL全体で保険金支払いは増加したものの、保障事業とTLISは前年同期を上回り、基礎的収益力は前年同期比+1%の347百万豪ドル
- 金利変動等に伴う資産・保険負債の変動の影響が剥落して、当期純利益は前年同期比△4%の340百万豪ドル。金利変動等の影響を除外した修正利益では319百万豪ドル

単体業績				
	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	(%)
(百万豪ドル)				
保険料等収入	6,003	5,885	△ 118	△ 2%
基礎的収益力(税引後)	344	347	+ 3	+ 1%
保障事業	258	263	+ 4	+ 2%
TLIS(旧Westpac Life)	95	100	+ 6	+ 6%
その他	△ 9	△ 16	△ 7	-
基礎的収益外損益(税引後)	12	△ 7	△ 18	
金利変動等に伴う資産・保険負債の変動	85	23	△ 62	
TLIS統合コスト	△ 32	△ 14	+ 18	
優先株配当等	△ 15	△ 8	+ 7	
その他	△ 26	△ 8	+ 19	
当期純利益(損失)	355	340	△ 15	△ 4%
修正利益への調整	12	△ 22	△ 34	
修正利益 <sup>(1)</sup>	367	319	△ 49	△ 13%
修正利益 ※円換算後: 億円	356	314	△ 42	△ 12%
決算為替レート(対円)	96.94	98.50	+1.56	+ 2%

(億円)	24/3期 3Q <sup>(1)</sup> 累計	25/3期 3Q累計	前年同期比 [%]	達成率 (対通期予想)
修正利益 <sup>(1)</sup>	356	314	△42 [△12%]	84%



(1) 24/3期の修正利益は旧基準。25/3期より修正利益の基準を変更し、金利変動等の影響を除外

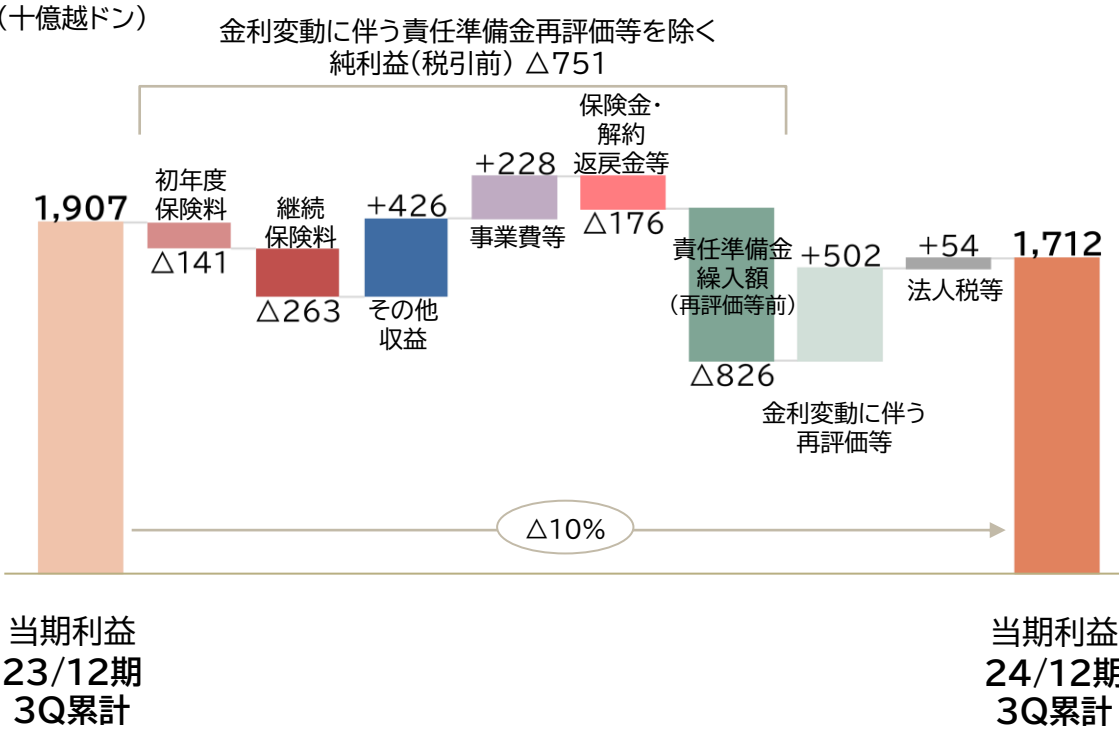
- ▶ 業界全体の銀行窓販チャネルのモメンタム低下により初年度保険料、継続保険料が共に減少し、保険料等収入は前年同期比△3%の13,932十億越ドン
- ▶ 当期純利益は、金利変動に伴うユニバーサル保険の責任準備金の再評価が前年同期の繰入れから今期戻入に転じた一方で、保険料等収入の減少、保険金・解約返戻金等の増加により、前年同期比△10%の1,712十億越ドン

単体業績

(十億越ドン)	23/12期 3Q累計	24/12期 3Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	14,335	13,932	△ 404	△ 3%
初年度保険料	2,913	2,772	△ 141	△ 5%
継続保険料 <sup>(1)</sup>	11,423	11,160	△ 263	△ 2%
その他収益	1,875	2,301	+ 426	
資産運用収益等	2,322	2,626	+ 304	
再保険収支	△ 447	△ 325	+ 122	
事業費等	△ 5,578	△ 5,350	+ 228	
初年度販売手数料・経費等	△ 3,963	△ 3,673	+ 289	
継続手数料・事務管理費	△ 1,615	△ 1,676	△ 61	
保険金・解約返戻金等	△ 3,259	△ 3,435	△ 176	
責任準備金繰入額等	△ 4,993	△ 5,317	△ 325	
責任準備金繰入額(再評価等考慮前)	△ 4,585	△ 5,411	△ 826	
金利変動に伴う責任準備金再評価等	△ 408	94	+ 502	
法人税等	△ 473	△ 420	+ 54	
当期純利益(損失)	1,907	1,712	△ 196	△ 10%
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	117	99	△ 18	△ 15%
決算為替レート(対円)	0.0061	0.0058	△ 0.0003	△ 5%
金利変動に伴う責任準備金再評価等を除く純利益(税引後)	2,233	1,553	△ 681	△ 30%

(億円)	23/12期 3Q累計	24/12期 3Q累計	前年同期比 [%]	達成率 (対通期予想)
修正利益	117	99	△18 [△15%]	79%

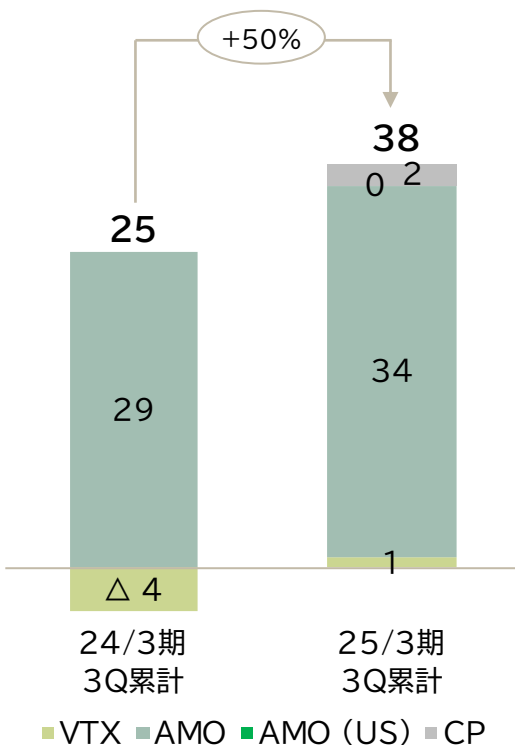
当期純利益(損失)の変動要因



(1) 契約より2年目以降の保険料収入

- ▶ アセットマネジメント事業の修正利益は、前年同期比+50%の38億円。米国資産運用会社キャニオン・パートナーズを2024年度3Qより計上
- ▶ ベネフィット・ワンの修正利益は、会費収入が計画通り推移し27億円。大手企業を中心に堅調に会員の獲得が進み、会員数は984万人

### 非保険事業(アセットマネジメント事業) 修正利益合計



(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	増減(%)
VTX	△ 4	1	-
AMO	29	34	+ 19%
AMO (US)	-	0	-
CP	-	2	-
	<b>25</b>	<b>38</b>	<b>+ 50%</b>

[参考] 預り運用資産(兆円)

	24/3期	25/3期	増減(%)
VTX	1	2	+ 81%
AMO	65	74	+ 14%
AMO (US)	-	3	-
CP	-	4	-

※AMO・AMO(US)・CPIは当社の持分法適用関連会社

### 非保険事業(新規事業) 修正利益



(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	増減(%)
BO	-	27	-
	-	<b>27</b>	-

[参考] ベネフィット・ワン会員数(万人)

	24/3期	25/3期	増減(%)
BO	-	984	-

### (再掲)ベネフィット・ワンのPPAが完了

買収作業におけるPPA(Purchase Price Allocation)完了、のれんおよび無形資産の償却額が確定。

のれん償却額 (約200億円/年・10年償却)

無形資産償却額(約30億円/年・24年償却)





# グループEV

▶ グループEVは、修正純資産相当額が株主還元等によって減少した一方、好調な新契約販売や円安等によってDLの保有契約価値相当額が上昇したこと等を背景に前期末比約+1%（約1,200億円）増加の約9兆200億円

(億円)	24/3末	24/12末 (概算値)	増減
第一生命グループEV <sup>(1)</sup>	88,921	約90,200	約+1,200
修正純資産相当額	46,082	約37,000	約△9,000
保有契約価値相当額	43,821	約54,000	約+10,200

グループ各社のEV(億円)

(億円)	24/3末	24/12末 (概算値)	増減
DL	61,145	約59,900	約△1,200
修正純資産相当額	35,654	約26,000	約△9,700
保有契約価値相当額	25,491	約33,900	約+8,400

(億円)	24/3末	24/12末 (概算値)	増減
DFL	8,041	約8,900	約+800
修正純資産相当額	1,763	約2,100	約+400
保有契約価値相当額	6,278	約6,800	約+500

[参考] 現地通貨建

(億円)	23/12末	24/9末 (概算値)	増減
米PLC <sup>(1)</sup>	9,475	約10,700	約+1,300
修正純資産	5,244	約5,800	約+500
保有契約価値	4,231	約5,000	約+800

(億円)	23/12末	24/9末 (概算値)	増減
	6,681	約7,500	約+800
	3,697	約4,000	約+300
	2,983	約3,500	約+500

(億円)	24/3末	24/12末 (概算値)	増減
豪TAL <sup>(1)</sup>	6,860	約7,100	約+200
修正純資産	1,450	約1,300	約△200
保有契約価値	5,410	約5,800	約+400

(億円)	24/3末	24/12末 (概算値)	増減
	6,957	約7,200	約+200
	1,470	約1,300	約△200
	5,486	約5,900	約+400

(米PLC: 百万米ドル 豪TAL: 百万豪ドル)

(1)海外子会社のEVは、現行基準(J-ICS基準に準拠)を適用していない数値(EEV原則に準拠)



## 参考データ

# [第一生命] 営業関連指標 – 解約失効・営業職数および生産性

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

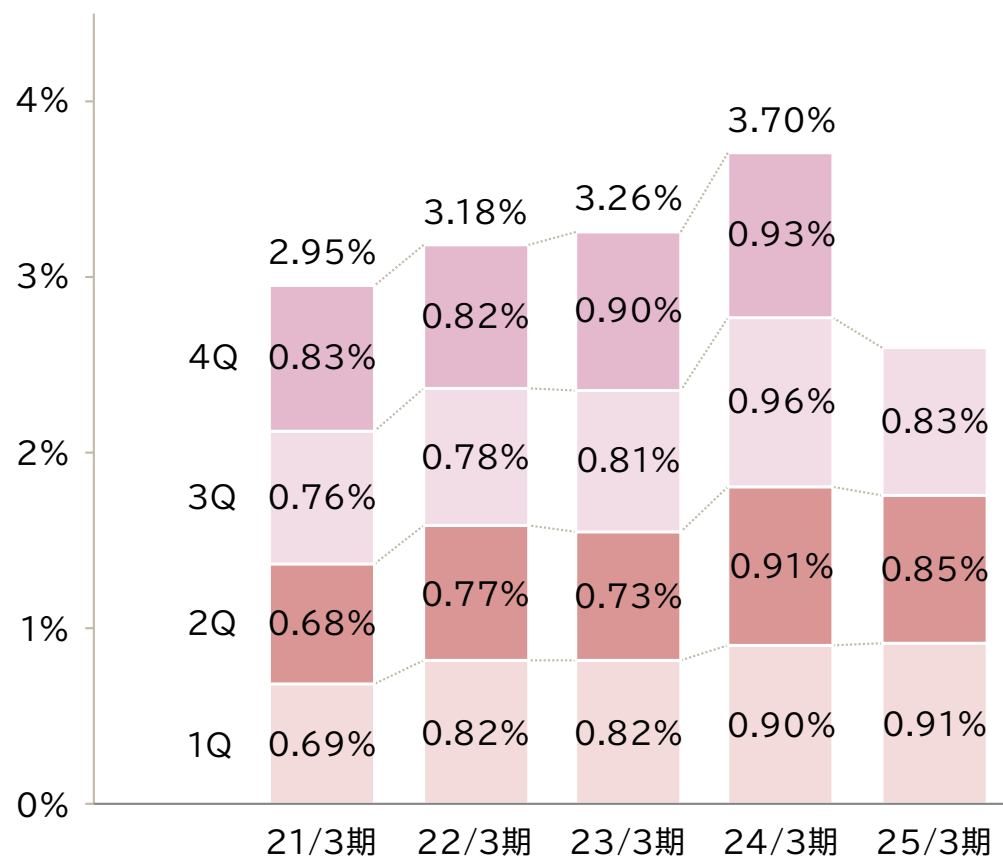
非保険事業



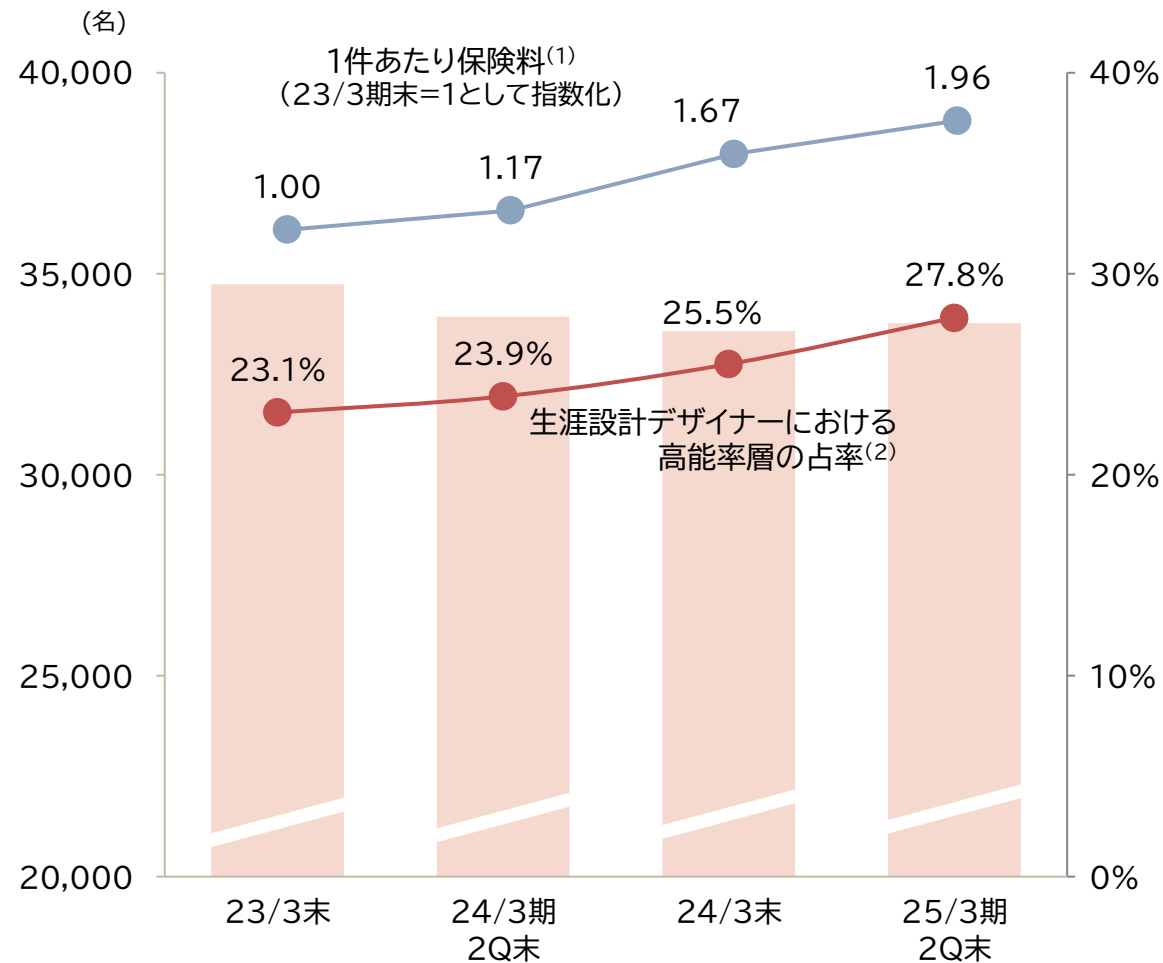
## 解約失効(個人保険・個人年金 年換算保険料ベース)

### 解約失効率

(解約失効年換算保険料/年度始保有契約年換算保険料)



## 生涯設計デザイナーの営業生産性と高能率層の占有率



(1) 代理店チャネル除く

(2) 所定の資格水準を満たす、お客さまに対するコンサルティング能力の高い生涯設計デザイナーの割合

[参考]生涯設計デザイナー数(ライフプロフェSSIONAL職を含む)

# [第一生命] 資産運用の状況① – 資産運用収益・費用の内訳

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

非保険事業



## 利息・配当金等収入<sup>(1)</sup>の内訳

(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	(%)
利息・配当金等収入	5,204	5,549	+ 346	+ 7%
公社債	1,981	2,101	+ 119	+ 6%
株式	418	462	+ 44	+ 10%
外国債券	999	750	△ 249	△ 25%
外国株式	604	772	+ 168	+ 28%
その他の証券	202	379	+ 177	+ 87%
貸付金	398	498	+ 100	+ 25%
不動産 <sup>(3)</sup>	514	508	△ 6	△ 1%

[参考] 24/3期 有価証券運用利回り

(億円)	利息・配当金等収入	日々平均残高	利回り <sup>(2)</sup>
一般勘定計	7,201	317,127	2.27%
公社債	2,660	175,561	1.51%
株式	762	12,425	6.13%
外国債券	1,373	39,842	3.45%
外国株式	786	13,489	5.83%
その他の証券	258	10,944	2.36%
貸付金	557	28,238	1.97%
不動産 <sup>(3)</sup>	687	9,222	7.45%

(1) 投信解約損益を含む

(2) 利息・配当金等収入を分子、日々平均残高を分母として計算

(3) 投資用不動産

## 有価証券売却損益・有価証券評価損の内訳

(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	(%)
有価証券売却益	3,067	4,696	+ 1,629	+ 53%
公社債	325	105	△ 220	△ 68%
株式	1,529	3,487	+ 1,958	+ 128%
外国債券	509	185	△ 324	△ 64%
外国株式	684	917	+ 233	+ 34%
その他	20	3	△ 17	△ 87%
有価証券売却損	1,789	2,863	+ 1,074	+ 60%
公社債	270	1,955	+ 1,685	+ 624%
株式	26	42	+ 16	+ 63%
外国債券	1,095	602	△ 493	△ 45%
外国株式	302	213	△ 89	△ 30%
その他	96	51	△ 45	△ 46%
有価証券売却損益	1,278	1,833	+ 555	+ 43%
有価証券評価損	16	43	+ 28	+ 178%
公社債	-	9	+ 9	-
株式	11	9	△ 2	△ 18%
外国債券	-	-	-	-
外国株式	4	8	+ 4	+ 113%
その他	0	17	+17	+ 8,081%

# [第一生命] 資産運用の状況② – 運用資産構成・資産運用利回りと平均予定利率

グループ連結

海外保険事業

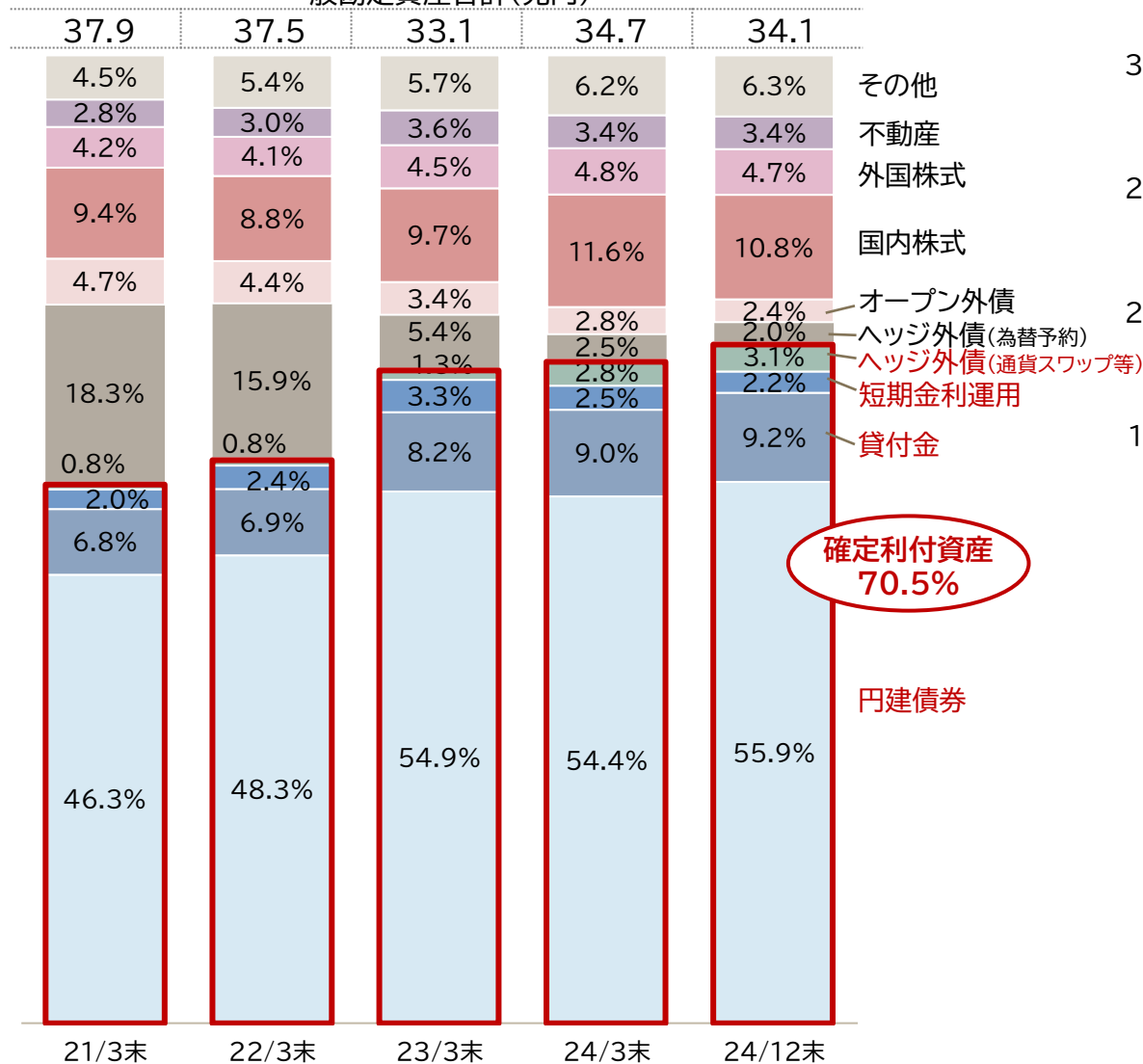
国内保険事業

非保険事業

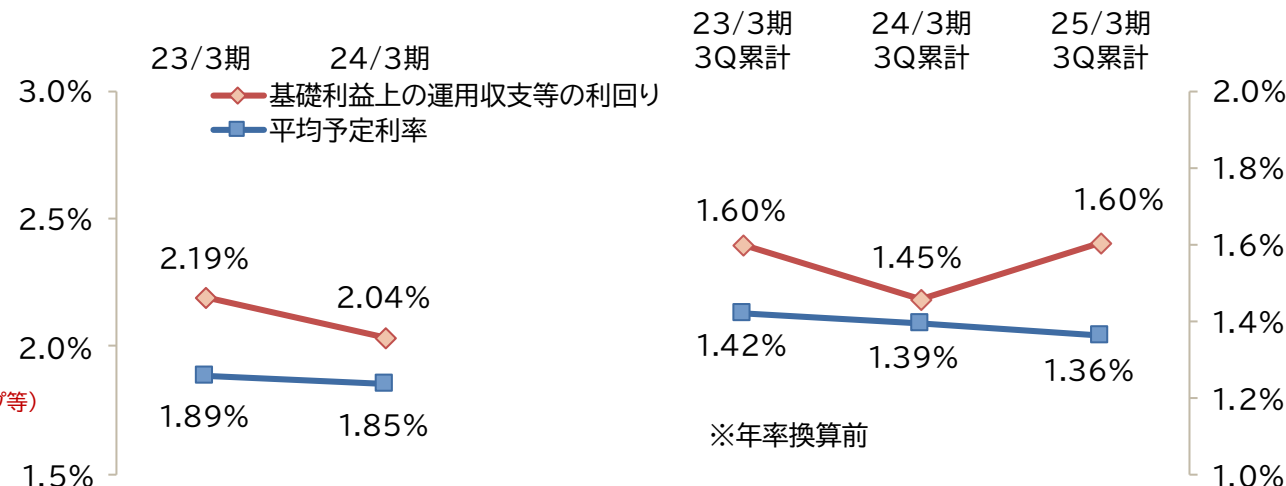
Dai-ichi Life Holdings

## 運用資産の構成(一般勘定)<sup>(1)(2)</sup>

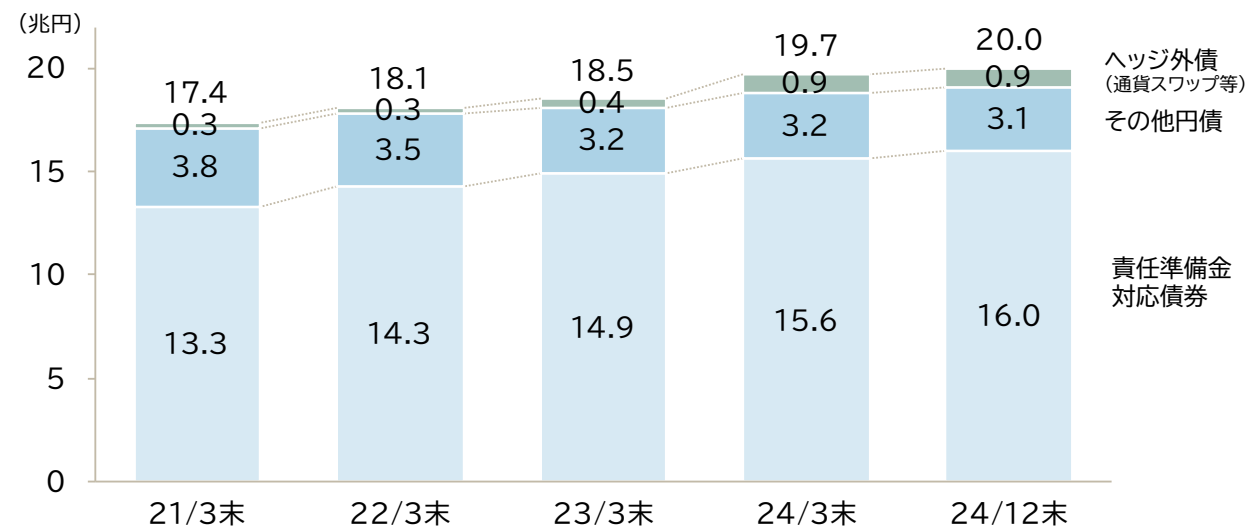
一般勘定資産合計(兆円)



## 資産運用利回りと平均予定利率



## 確定利付資産における債券積増し状況<sup>(2)(3)</sup>



(1) 貸借対照表価額ベース (2) ヘッジ外債(為替予約)のうち変動金利債券についてはヘッジ外債(通貨スワップ等)に分類 (3) 簿価ベース



# 【第一生命】資産運用の状況③ – 円建・外貨建債券の状況

グループ連結

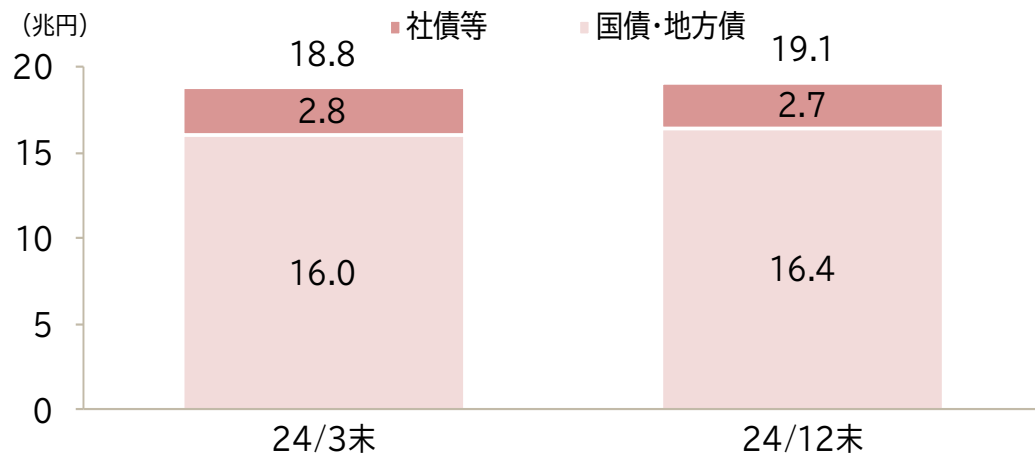
海外保険事業

国内保険事業

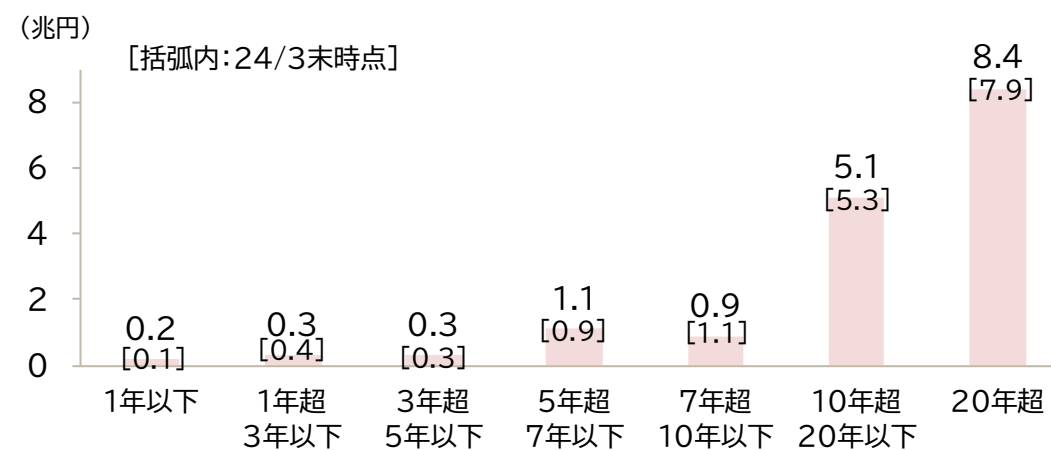
非保険事業



円建債券の内訳<sup>(1)</sup>

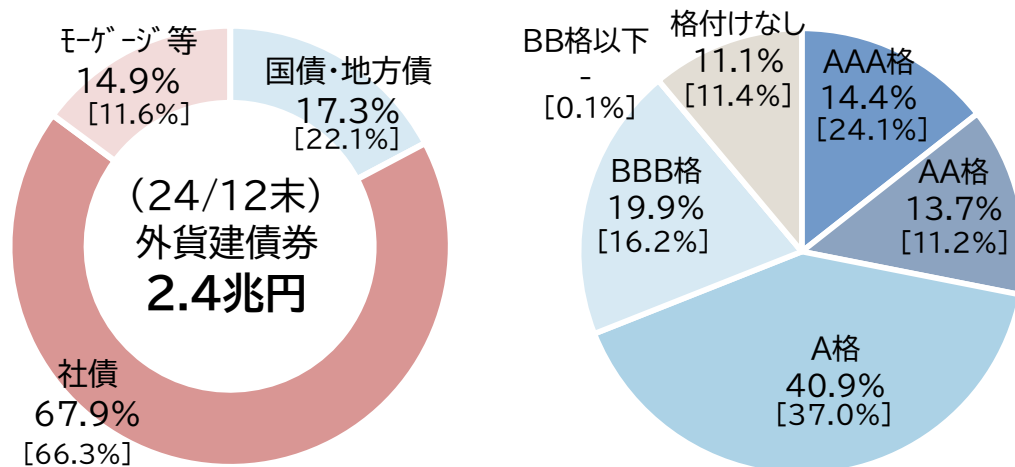


国債の残存期間別残高<sup>(2)</sup> (24/12末)

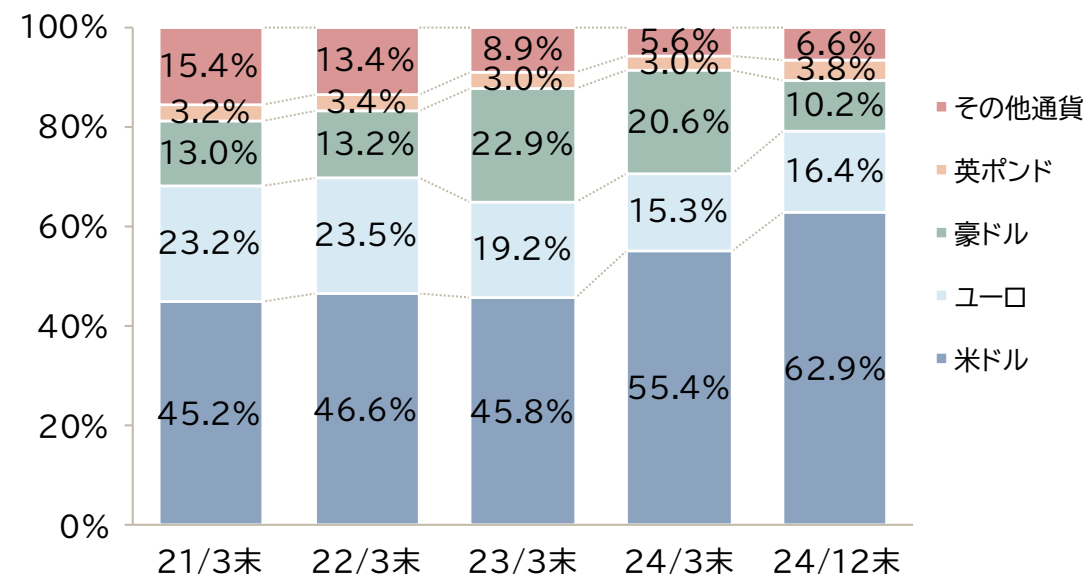


外貨建債券の内訳<sup>(2)(3)</sup> (24/12末)

[括弧内: 24/3末時点]



外貨建債券の通貨別構成<sup>(2)</sup>



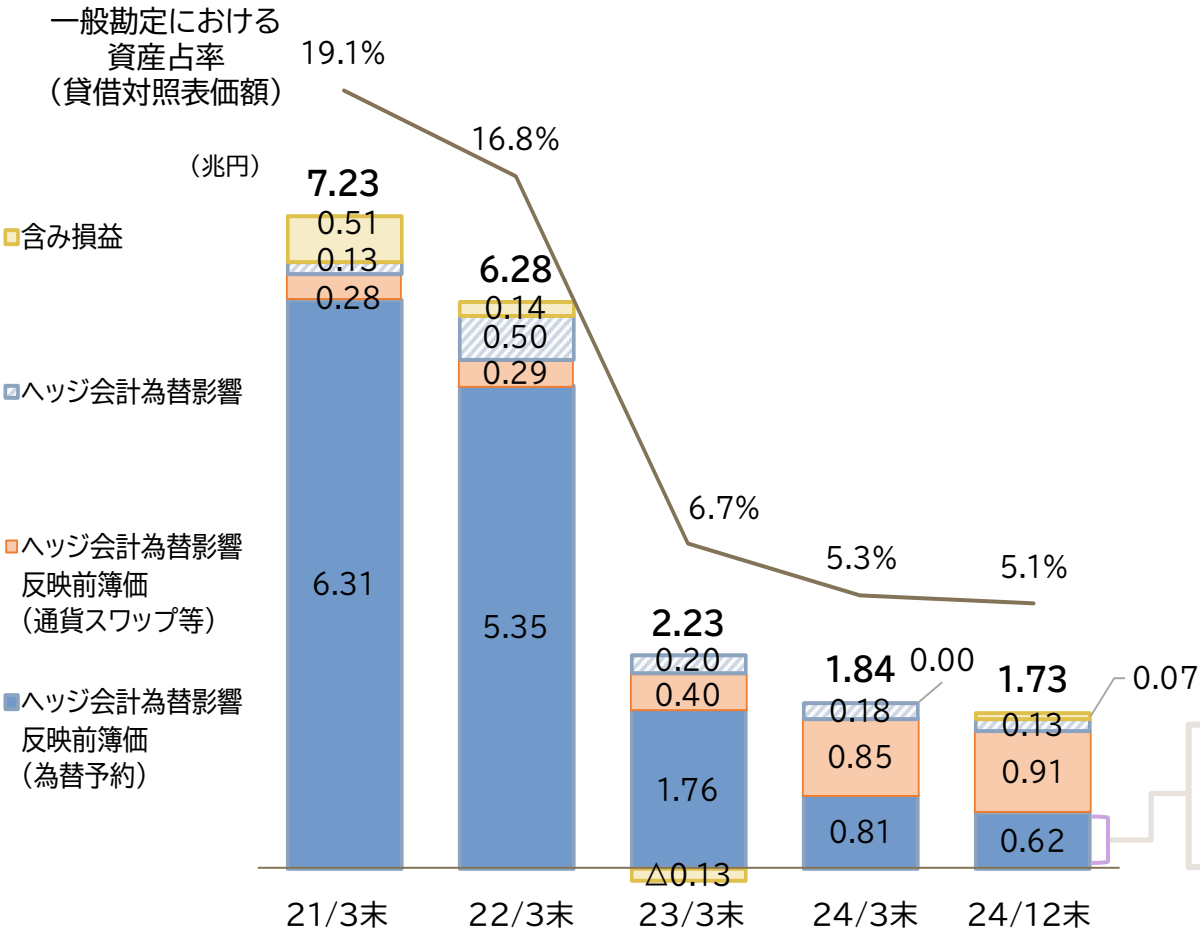
(1) 簿価ベース

(2) 貸借対照表価額ベース

(3) 格付けはS&P・Moody'sの2社の格付け機関による格付けの中間の評価を採用、モーゲージ等を除く

[第一生命] 資産運用の状況④ – 為替ヘッジ付外貨建債券の状況

為替ヘッジ付外債残高詳細(貸借対照表価額)<sup>(1)</sup>



為替ヘッジ付外債 損益状況

	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	(参考) オープン外債 <sup>(2)</sup>
(億円)	為替ヘッジ付 外債	為替ヘッジ付 外債	
利息・配当金等収入	461	362	335
為替に係るヘッジコスト	△ 519	△ 314	-
有価証券売却損益	△ 684	△ 431	90
貸借対照表価額	17,091	17,297	8,136
会計上の簿価	17,397	16,549	7,416
含み損益	△ 306	748	720
(参考) ヘッジ会計為替影響 反映前簿価	16,008	15,290	

(1)ヘッジ外債(為替予約)のうち変動金利債券についてはヘッジ外債(通貨スワップ等)に分類しております。(2)外国公社債投資信託を含む

# [第一生命] 健全性指標 – 含み損益とソルベンシー・マージン比率

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

## 含み損益(一般勘定)の状況

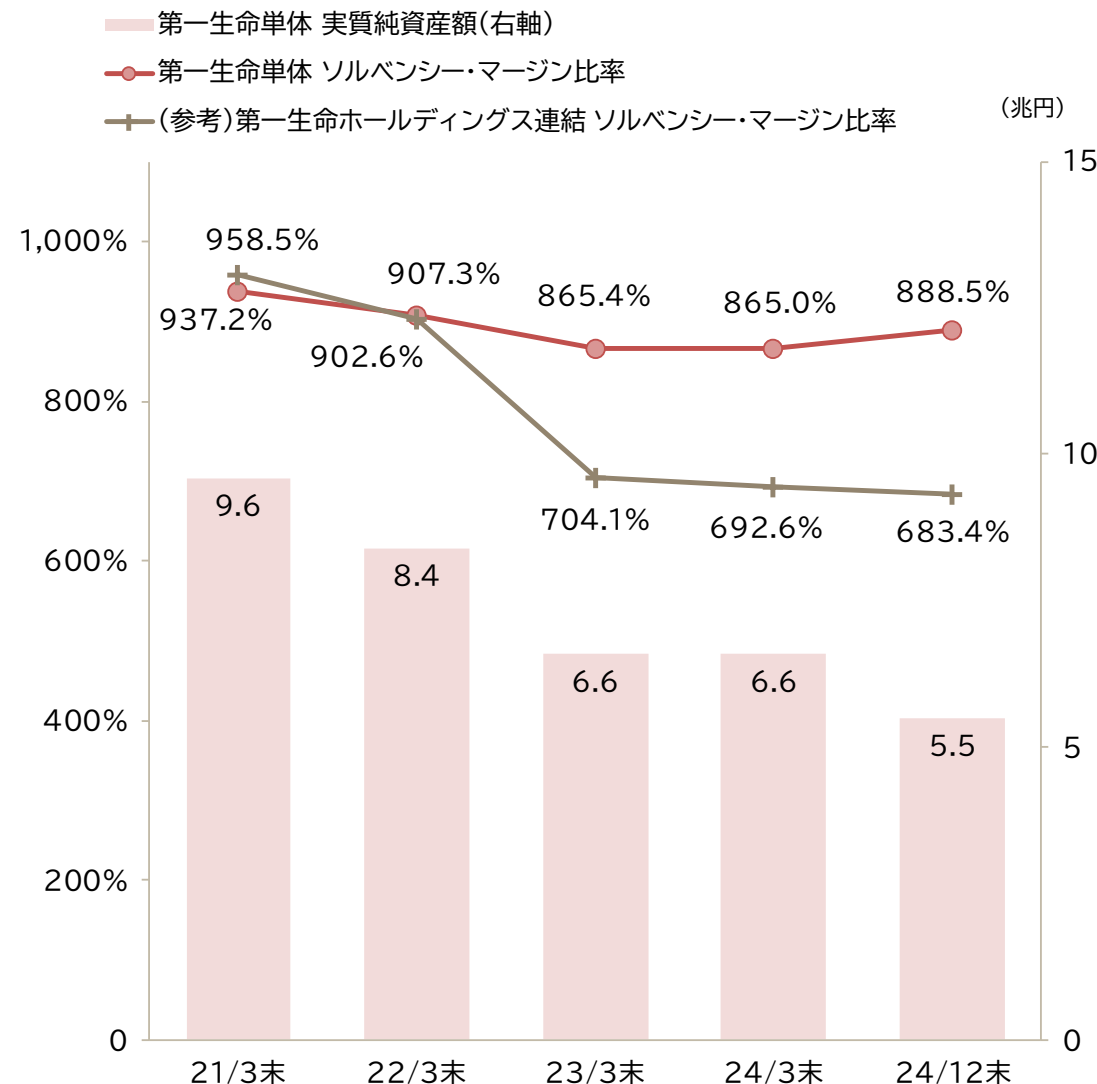
(億円)	24/3末	24/12末	前期末比	(%)
<b>有価証券</b>	<b>27,889</b>	<b>16,629</b>	<b>△ 11,260</b>	<b>△ 40%</b>
国内債券	△ 4,777	△ 13,764	△ 8,986	-
外国債券	527	985	+ 458	+ 87%
うち為替ヘッジ付外貨建債券	38	748	+ 710	+ 1,875%
国内株式	28,441	25,628	△ 2,813	△ 10%
外国株式	3,299	3,336	+ 38	+ 1%
不動産	5,561	5,928	+ 367	+ 7%
<b>一般勘定資産合計</b>	<b>32,131</b>	<b>20,745</b>	<b>△ 11,386</b>	<b>△ 35%</b>

2024年 12月末時点	含み損益の市場感応度 <sup>(1)</sup>	含み損益ゼロ水準 <sup>(2)</sup>
国内債券	10年国債利回り10bpの変動で 2,500億円の増減※ (2024年3月末:2,700億円) ※其他有価証券区分:100億円の増減 (2024年3月末:100億円)	10年国債利回り 0.6%※ (2024年3月末:0.6%) ※其他有価証券区分:1.4% (2024年3月末:1.3%)
国内株式	日経平均株価1,000円の変動で 900億円の増減 (2024年3月末:900億円)	日経平均株価 ¥11,700 (2024年3月末:¥11,500)
外国証券	ドル/円1円の変動で 130億円の増減 (2024年3月末:150億円)	ドル/円 \$1 = ¥132 (2024年3月末:¥128)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度

(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準であり、外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準

## ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額



# [第一フロンティア生命] 資産運用の状況 - 運用資産構成

グループ連結

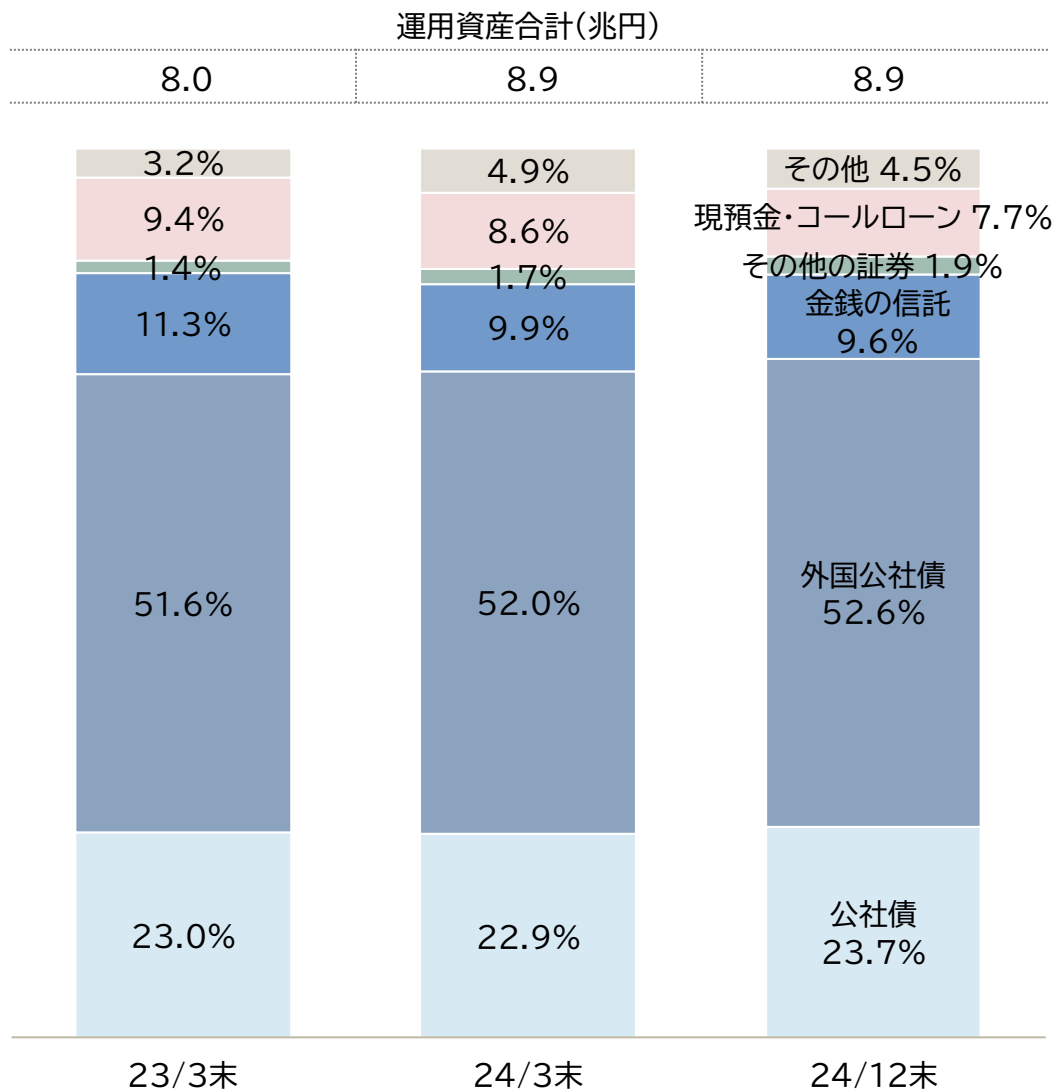
海外保険事業

国内保険事業

非保険事業



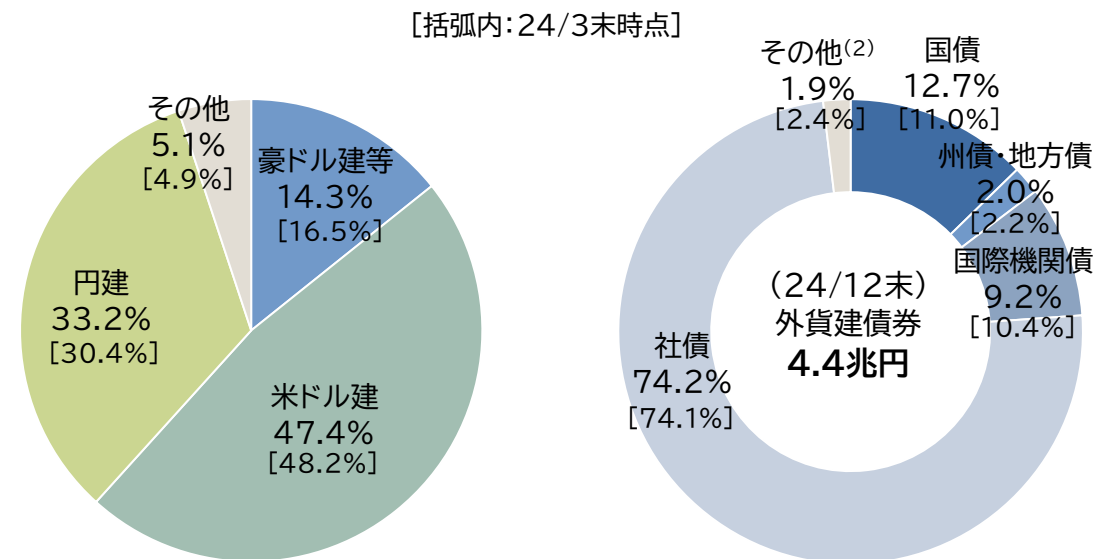
## 運用資産の構成(一般勘定) (1)



## 保有目的区分別有価証券の状況 (24/12末)

(億円)	簿価	時価	含み損益
責任準備金対応債券	47,612	44,185	△ 3,427
その他有価証券	24,281	23,823	△ 458
公社債	4,859	4,754	△ 105
外国証券	15,805	15,432	△ 372
その他の証券	1,694	1,715	+ 21

## 運用区分別資産残高(一般勘定)と外貨建債券の内訳



(1) 貸借対照表価額ベース  
(2) 国債・社債を裏付けとする仕組み債を含む

# MVA(市場価格調整)関連損益について

グループ連結

海外保険事業

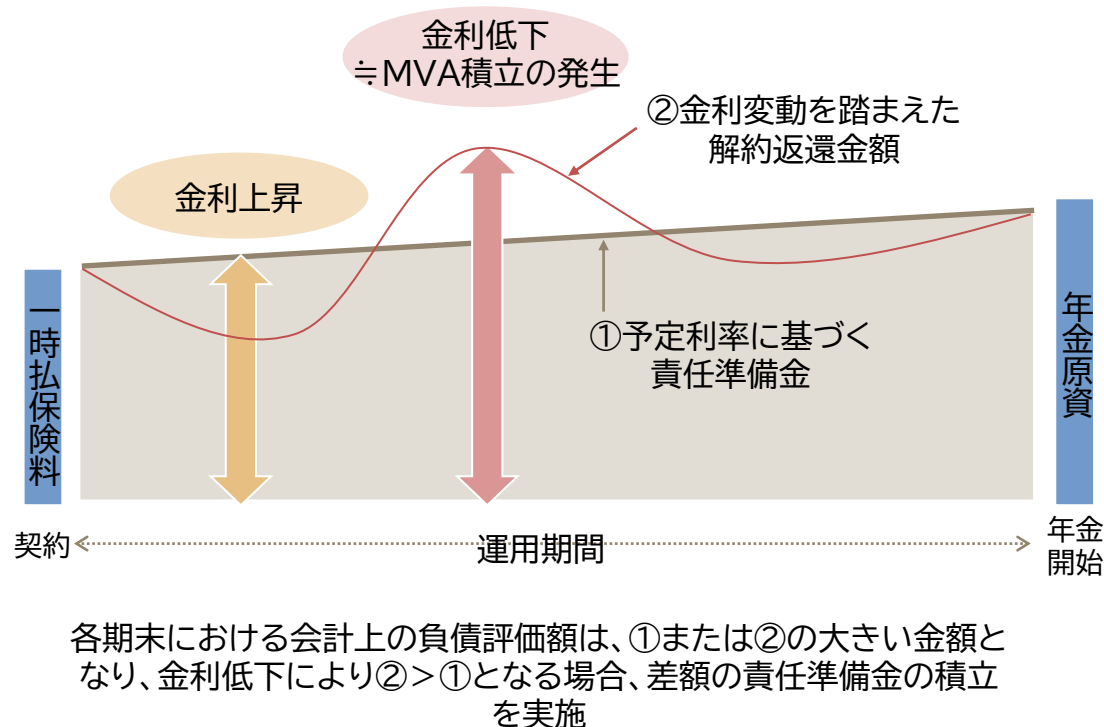
国内保険事業

非保険事業

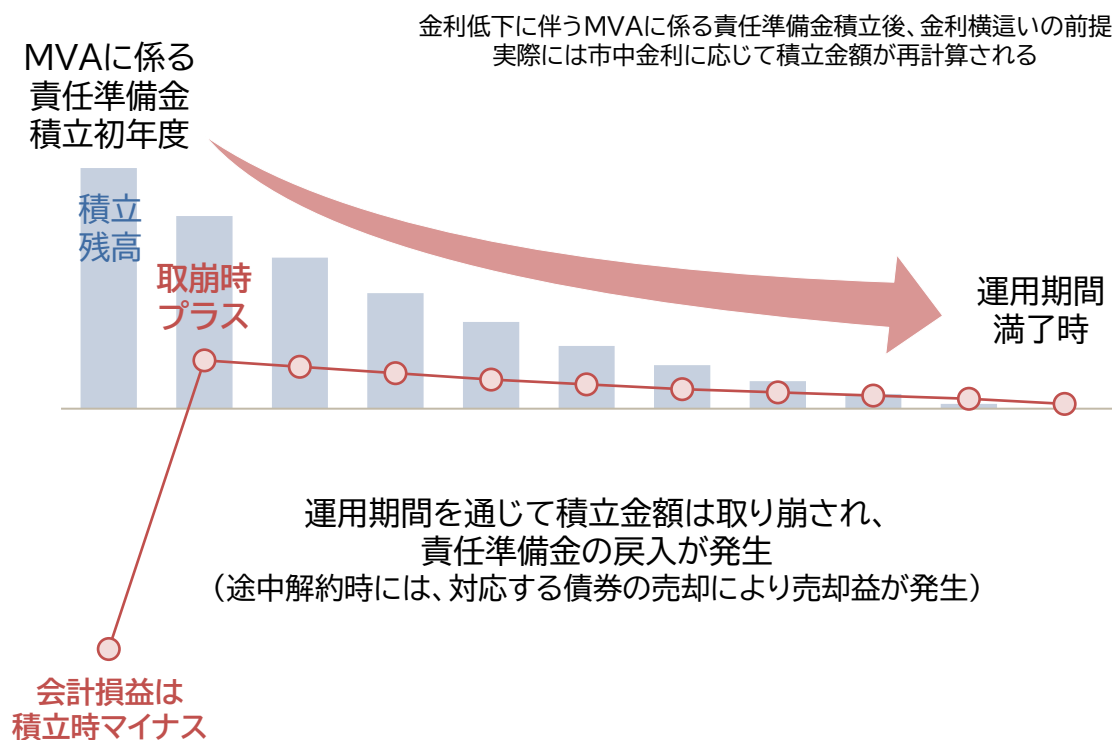
Dai-ichi Life Holdings

- ▶ MVA(市場価格調整)付き商品の負債は、会計上、金利低下により「金利変動を踏まえた解約返還金額」が「予定利率に基づく責任準備金」を上回る場合、差額の責任準備金の積立が発生
- ▶ MVAに係る損益は、期間を通算すれば収支への影響はニュートラルなことから、グループ修正利益には含めない

## MVAに係る責任準備金の積立発生(イメージ)



## MVAに係る責任準備金残高と会計損益への影響(イメージ)



# [海外保険事業] 修正利益、米プロテクティブ・豪TALのセグメント別営業業績等

グループ連結

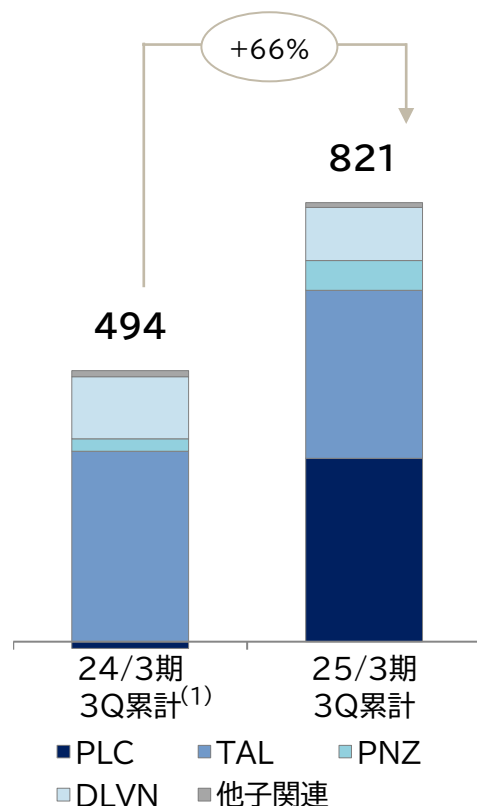
海外保険事業

国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

## 海外保険事業 修正利益合計



(億円)	24/3期 3Q累計 <sup>(1)</sup>	25/3期 3Q累計	増減(%)
PLC <sup>(2)</sup>	△ 14	343	-
TAL	356	314	△ 12%
PNZ	23	56	+ 145%
DLVN <sup>(2)</sup>	117	99	△ 15%
他子関連 <sup>(2)</sup>	12	9	△ 22%
	494	821	+ 66%

※他子関連会社はDLKH・DLMM・SUD・PDL・OLIの5社

## 米プロテクティブ 営業業績等

(百万米ドル)	23/12期 3Q累計	24/12期 3Q累計	前年同期比	(%)
リテール保険&年金事業	2,425	6,513	+ 4,088	+ 169%
伝統的保険	177	174	△ 3	△ 2%
ユニバーサル保険	82	90	+ 8	+ 9%
BOLI/COLI <sup>(3)</sup>	546	1,618	+ 1,072	+ 196%
定額年金	1,053	3,736	+ 2,683	+ 255%
変額年金	568	896	+ 328	+ 58%
アセットプロテクション事業	766	682	△ 84	△ 11%
ステーブルバリュー残高(年度始) <sup>(4)</sup>	10,007	12,410	+ 2,403	+ 24%
調達	4,649	3,618	△ 1,031	
償還	△ 2,951	△ 3,304	△ 353	
その他	253	413	+ 160	
残高(3Q末)	11,957	13,137	+ 1,180	+ 10%

## 豪TAL 営業業績

(百万豪ドル)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	(%)
新契約年換算保険料	104	487	+ 383	+ 370%
(TAL) 個人保険	54	67	+ 12	+ 22%
団体保険	47	419	+ 371	+ 785%
TLIS (旧Westpac Life)	2	2	+ 0	+ 1%
既契約増減 <sup>(5)</sup>	287	△ 30	△ 317	-
(TAL) 個人保険	299	193	△ 105	△ 35%
団体保険	△ 99	△ 338	△ 239	-
TLIS (旧Westpac Life)	88	114	+ 26	+ 30%

(1) PLC・TAL・PNZの24/3期の修正利益は旧基準

(2) 決算日が12月31日の子関連会社はPLC・DLVN・DLKH・DLMM・PDL・OLIの6社

(3) BOLI(Bank Owned Life Insurance)/COLI(Corporate Owned Life Insurance)と呼ばれる、契約者・受取人を法人、被保険者を役員・従業員とする福利厚生等を目的とした生命保険

(4) 当期より、ステーブルバリューは営業業績から残高の表示に変更

(5) 既契約増減は契約更新や料率改定等に伴う既契約の年換算保険料の増減を示す



# [米プロテクティブ] 資産運用の状況 – 運用資産構成

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

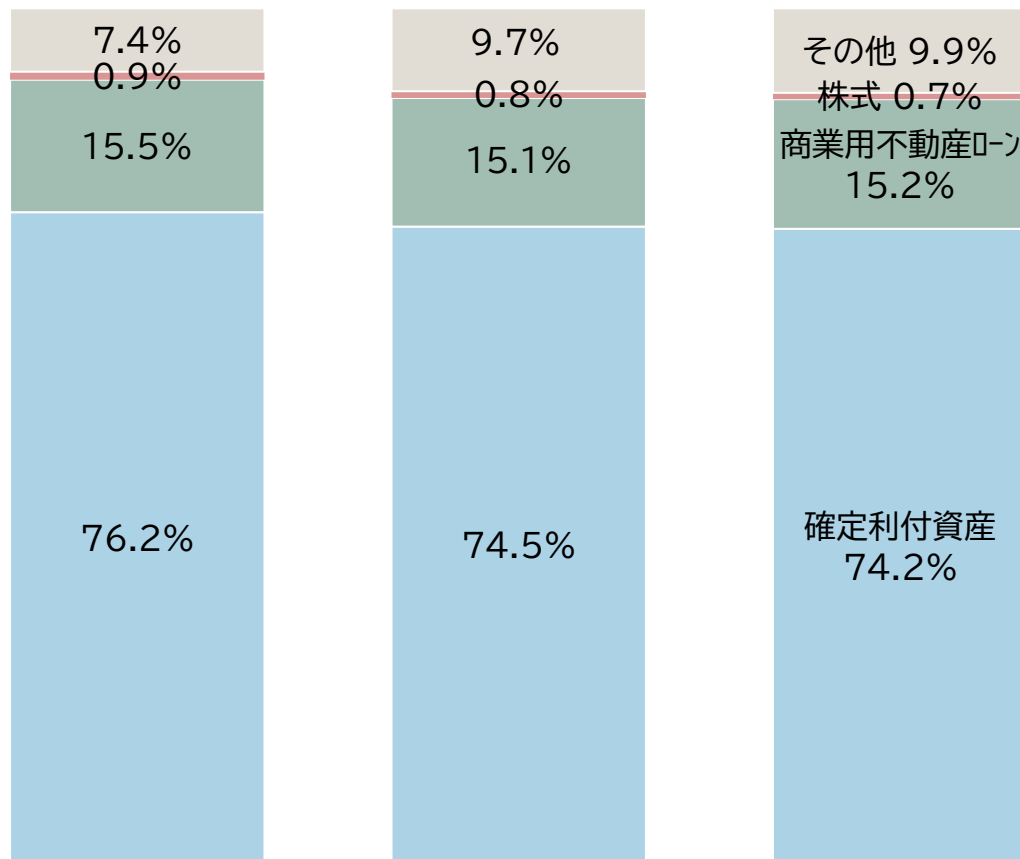
## 運用資産の構成(一般勘定) (1)

運用資産合計(十億米ドル)

75.5

78.8

82.6



22/12末

23/12末

24/9末

## 商業用不動産ローンの状況

(百万米ドル)

23/12末

24/9末

増減

商業用不動産ローン(引当前) 11,998 12,629 + 631

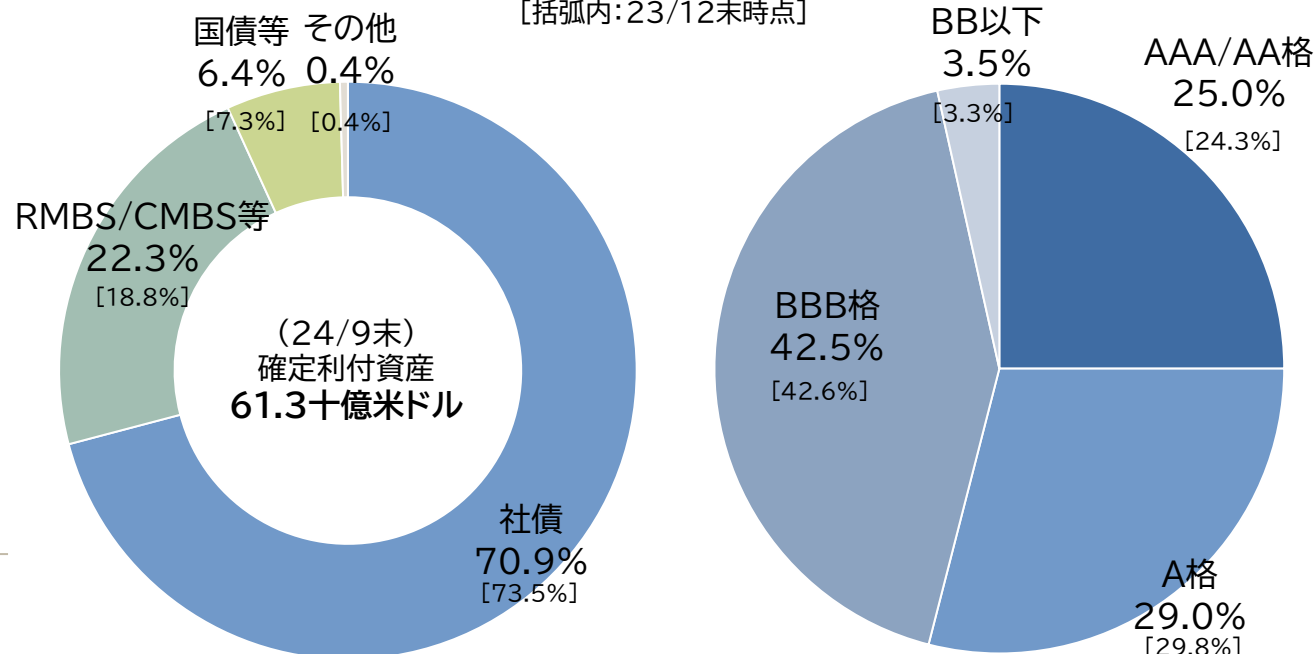
不良債権 72 30 △ 42

貸倒引当金 122 90 △ 32

(対ローン残高) 1.0% 0.7% △ 0.3%pt

## 確定利付資産の内訳および格付構成 (24/9末)

[括弧内: 23/12末時点]



(1) 貸借対照表価額ベース

# 【参考】【米プロテクティブ】 商業用不動産ローンの状況（2024年12月時点）

グループ連結

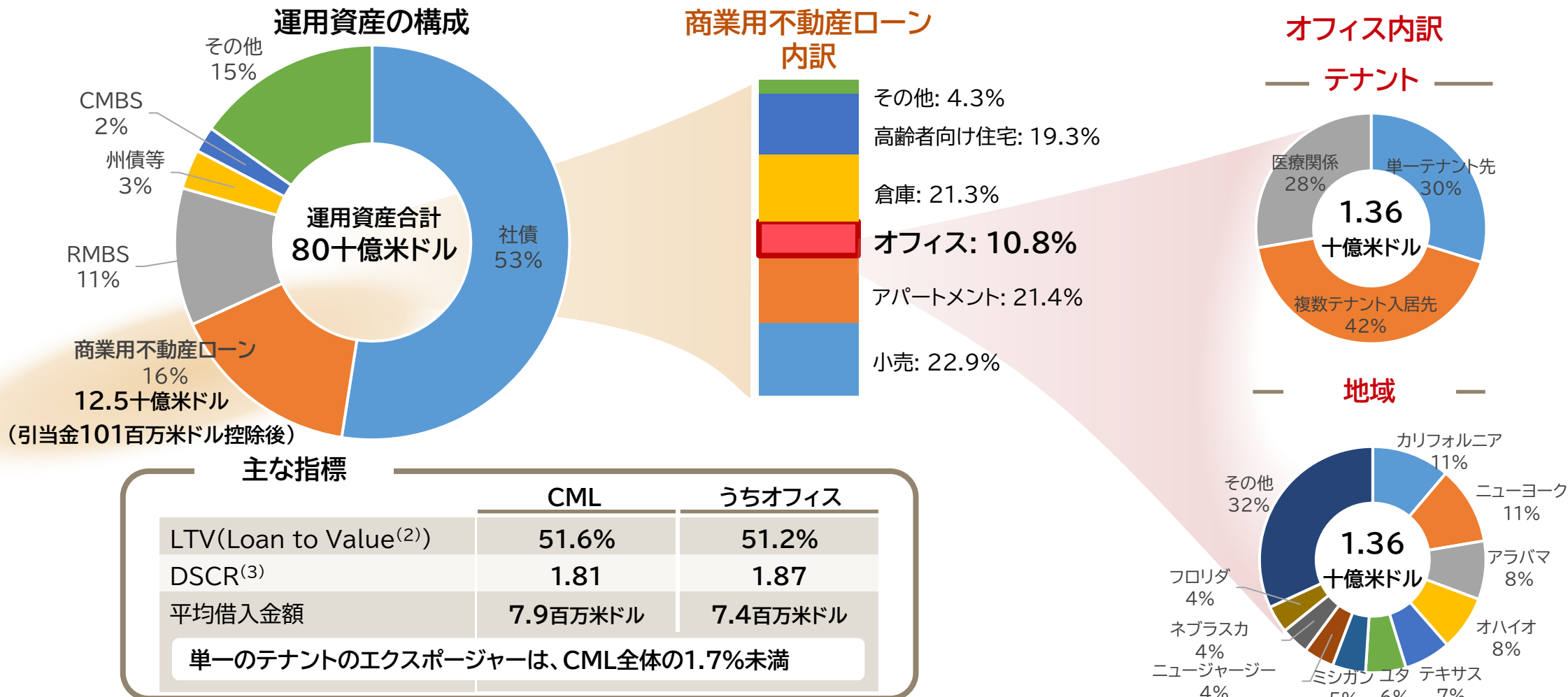
海外保険事業

国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

- ▶ PLCにおける商業用不動産ローン(CML)への投資において、オフィスの占率は相対的に低い状況で、テナント種別や地域の分散を効かせることで、リスク分散を図っている(PLCのオフィス占率は10.8%である一方、同業他社<sup>(1)</sup>は平均20%)
- ▶ オフィス区分における今後3年間の償還予定の残高は34%程度



(1)出所: Fitch report on US Life Insurers Commercial Mortgages, May 15, 2024

(2)総資産有利子負債比率:不動産評価額に対する借入金割合 (3) Debt Service Coverage Ratio: キャッシュフロー対比での元金返済額の倍率

# グループ修正利益の組替え

(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	(%)
当期純利益(損失)	2,179	3,537	+ 1,358	+ 62%
危険準備金繰入額(法定超過分、税後)	-	-	-	
価格変動準備金繰入額(法定超過分、税後)	-	-	-	
MVA(市場価格調整)関連損益(税後)	△ 50	△ 7	+ 42	
のれん等償却額	87	216	+ 129	
経済実態と乖離した評価性損益等(PLC)	-	△ 91		
金利変動等に伴う資産・保険負債の変動等(TAL)	-	△ 21	-	
金利変動等に伴う資産・保険負債の変動(PNZ)	-	9	-	
資産負債評価に係る調整(DLRe)	△ 106	△ 31	+ 76	
その他	36	△ 15	△ 51	
修正利益	2,147	3,596	+ 1,450	+ 68%

PLCの調整項目	(億円)
債券評価損・株式評価損益等	△50
商業用不動産ローン貸倒引当金増減	△10
修正共同保険式再保険に関する損益	△33
デリバティブ損益(変額/定額年金等)	△22
市場変動に伴う変額商品のDAC償却等の変動	△58
営業外損益に係るDAC等償却の変動	+58
上記に係る税	+24
調整額	△91

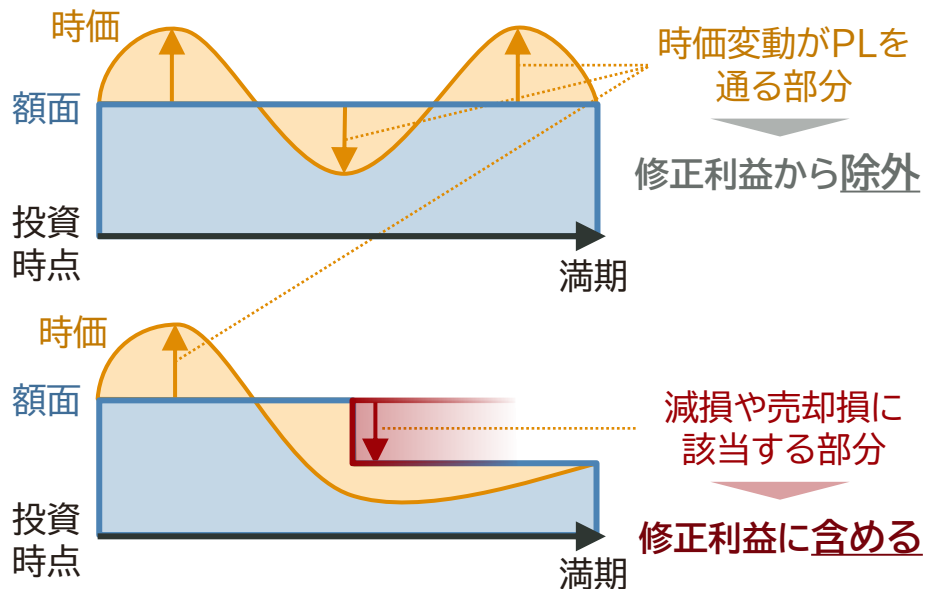
(1) PLC・TAL・PNZは25/3期より修正利益の基準を変更

## 【参考】修正利益の算出方法の一部変更

- ▶ プロテクティブ、TAL、パートナーズ・ライフの修正利益について、2024年度より会計上の評価損益を修正利益から除くことで、修正利益本来の目的に沿うとともに利益の安定性や還元の予見性の向上につながる
- ▶ なお、配当計算のベースとなる3年間の修正利益について、2023年度以前の分の遡及修正は行わない

### プロテクティブのケース

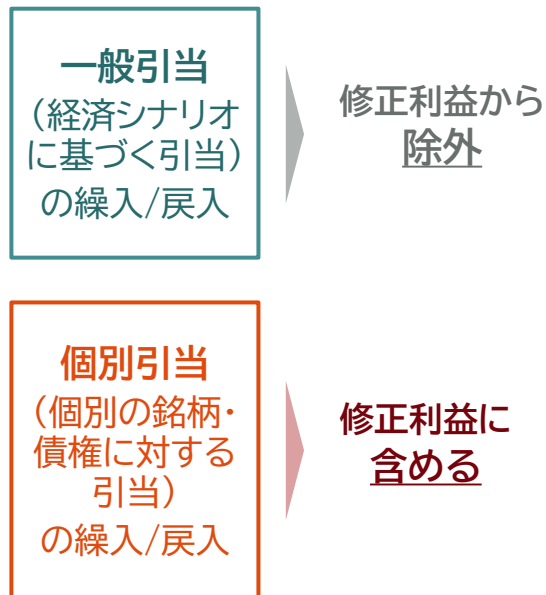
運用やヘッジに係る損益のイメージ



時価変動部分が修正利益から除外される対象項目

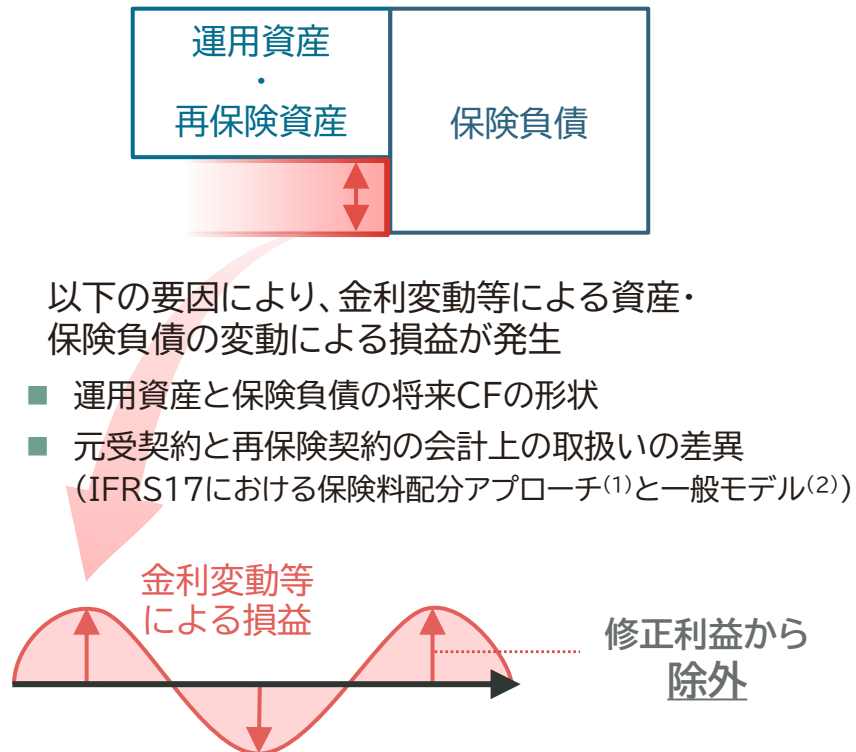
優先株評価損益、修正共同保険式再保険 (Modco) 関連損益、ICOLI損益、最低保証関連損益 (ヘッジ対象とヘッジ手段の双方)、それらに伴うDAC償却の変動等

予想信用損失 (CECL)



### TAL、パートナーズ・ライフのケース

金利変動等に伴う資産・保険負債の変動



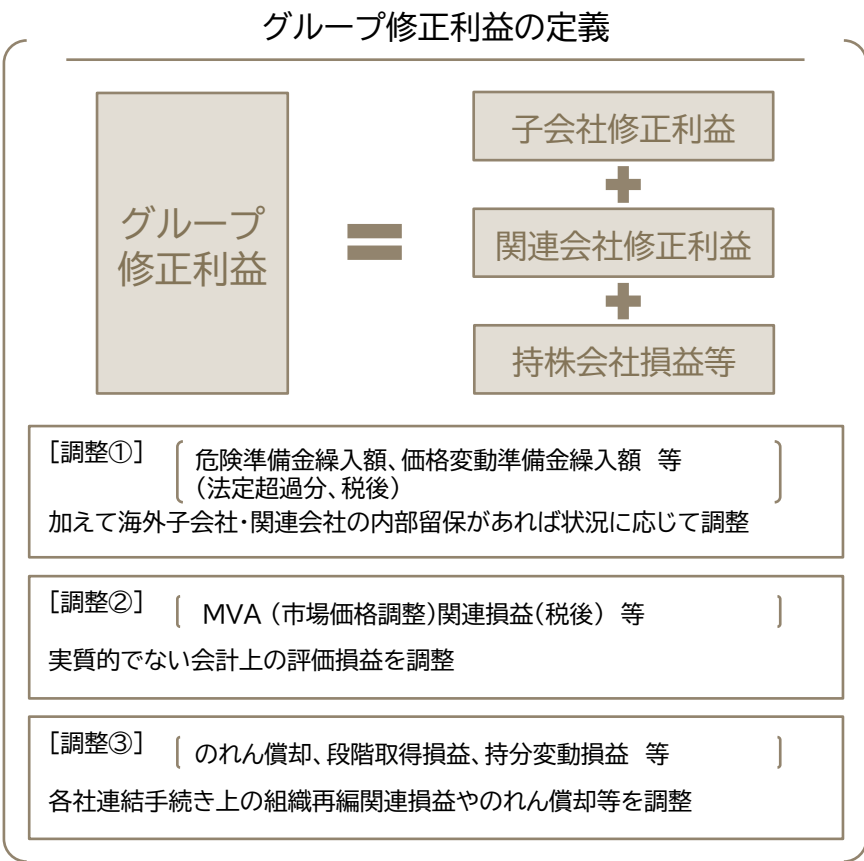
修正ROE = [分子] 修正利益 ÷ [分母] 修正ROE用純資産(年度始・年度末平均)

修正ROE用純資産 = 純資産 - のれん - 確定利付資産含み損益(税後)\* + 第一フロンティア生命におけるMVA残高(税後)

\* 第一生命・ネオファースト生命: 確定利付資産含み損益<sup>(1)</sup>のうち、その他有価証券評価差額金に計上される金額(税後)  
第一フロンティア生命・プロテクティブ: その他有価証券評価差額金

修正ROE過去実績					
	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期 <sup>(2)</sup>	24/3期
(億円 / %)					
グループ修正ROE	9.5%	8.9%	8.0%	4.9%	8.2%
分子(修正利益)	2,745	2,828	2,961	1,705	3,193
分母(年度始・年度末平均)	28,753	31,723	37,146	34,517	38,870
分母(年度末)	26,599	36,847	37,444	33,572	44,169
[分母算出]					
純資産	37,758	48,062	44,078	26,612	38,818
(-) のれん	394	426	562	1,172	1,152
(-) 確定利付資産含み損益	12,588	12,005	6,287	△ 8,122	△ 6,489
(+) [第一フロンティア生命] MVA残高	1,824	1,218	216	8	13
修正ROE用純資産	26,599	36,847	37,444	33,572	44,169
うち株主資本	16,415	18,936	19,963	17,537	18,720

第一生命 修正ROE	7.9%	8.4%	8.2%	7.3%	8.2%
分子(修正利益)	1,502	1,744	1,997	1,656	2,038
分母(年度始・年度末平均)	19,138	20,771	24,505	22,641	24,971
分母(年度末)	16,500	25,043	23,967	21,315	28,628
[分母算出]					
純資産	25,499	31,902	27,569	21,000	28,979
(-) 確定利付資産含み損益	8,998	6,858	3,602	△ 315	351
修正ROE用純資産	16,500	25,043	23,967	21,315	28,628
うち株主資本	6,301	6,791	6,315	5,837	5,526



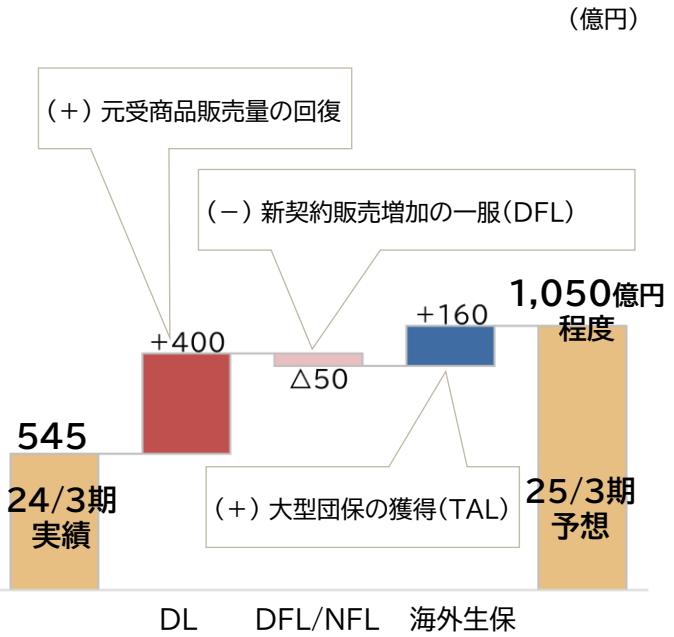
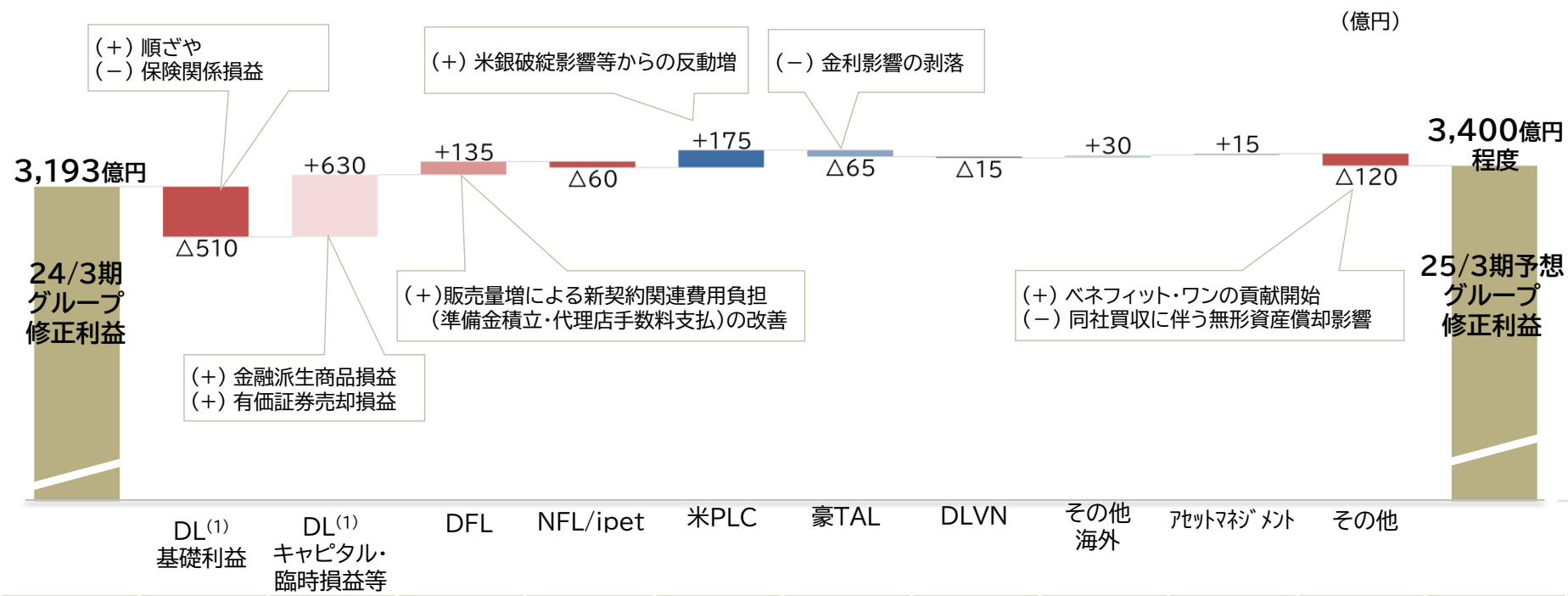
(1) 主に円建債券・買入金銭債券・為替ヘッジ付外貨建債券・確定利付資産を主たる投資対象とする投資信託等の含み損益と定義  
(2) TAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、23/3期の数値についてIFRS17ベースに遡及修正(グループ連結についても遡及修正を反映)

[5月公表資料再掲] 2025年3月期 グループ修正利益・新契約価値予想

- ▶ DLは保険関係損益の減少に伴い基礎利益は減少も、株式売却に伴う有価証券売却益の増加や金融派生商品損益の改善により相殺し増益となる見通し  
DFL・PLCはそれぞれ前期に利益の下押しとなった要因が改善し増益を見込む。また、FY2024より連結を開始するベネフィット・ワンからの利益貢献が開始するものの、同社買収に伴い生じた無形資産の償却も同時に発生
- ▶ グループ新契約価値は、新商品の投入により元受商品の販売量の拡大を見込むDLで、前期比増加を見込む一方で、DFLは販売量の一服により前期比で減少を想定。海外は、TALで大型団体保険の獲得が見込まれ増加する見通し

グループ修正利益予想・前期比変動要因

グループ新契約価値予想・前期比変動要因



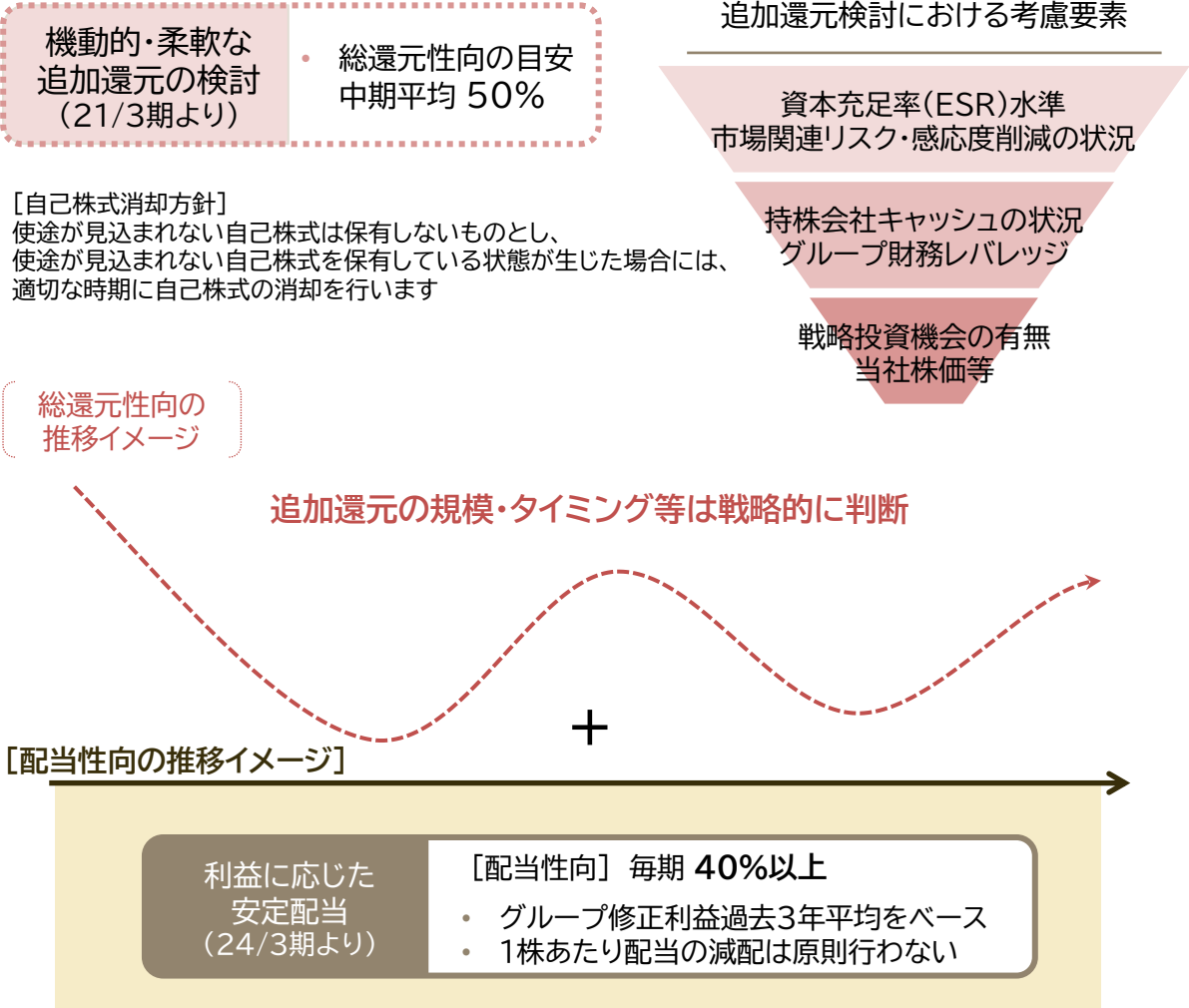
25/3期予想	2,800	△650	250	△60	475	375	125	50	50	△10	3,400程度
24/3期	3,310	△1,281	115	11	298	440	140	19	35	104	3,193

350	450	250	1,050程度
△54	512	87	545

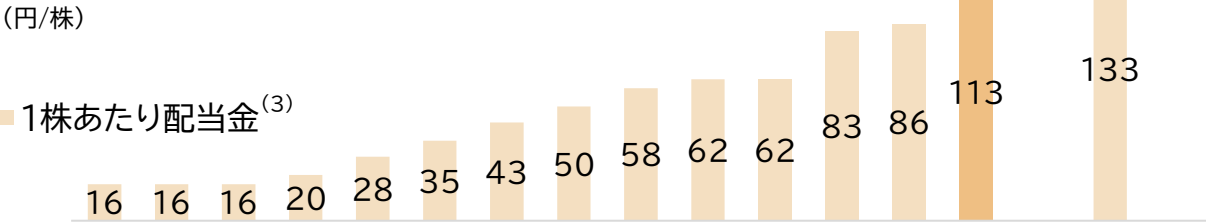
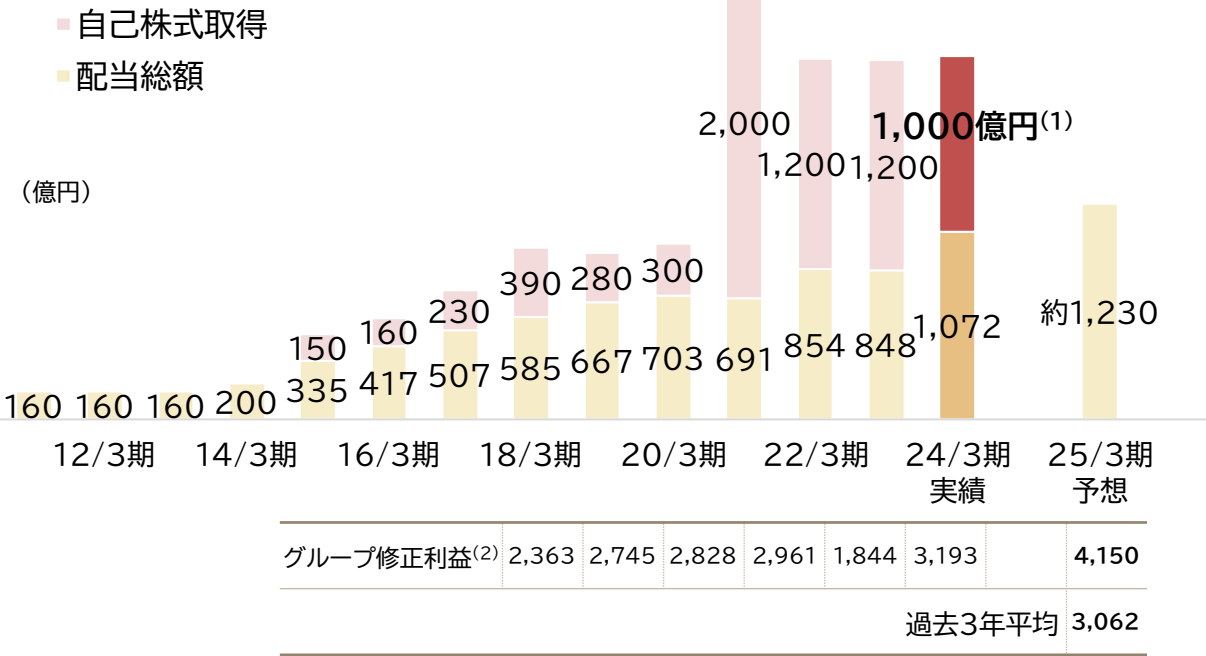
(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等を含める (2) PLC・TAL・PNZは25/3期より修正利益の基準を変更。24/3期の修正利益は旧基準



株主還元方針



株主還元の推移



(1) 2024年3月29日取締役会において決議した自己株式取得の上限金額 (2) TAL・PNZでは24/3期1QからIFRS17を適用しているが、配当計算上のベースとなるグループ修正利益過去3年平均の算出において、過年度数値の遡及適用は行わない  
(3) 13/3期以前については株式分割後の換算値



第一生命グループ – 連結財務諸表(要約)

連結損益計算書

(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	増減
経常収益	77,674	78,397	+ 723
保険料等収入	57,044	51,065	△ 5,979
資産運用収益	18,029	23,100	+ 5,070
利息・配当金等収入	10,676	11,192	+ 516
有価証券売却益	3,123	4,865	+ 1,742
為替差益	2,372	1,573	△ 799
特別勘定資産運用益	1,084	354	△ 729
その他経常収益	2,600	4,232	+ 1,632
経常費用	73,935	72,821	△ 1,114
保険金等支払金	49,874	47,957	△ 1,917
責任準備金等繰入額	11,601	9,786	△ 1,815
資産運用費用	3,553	5,307	+ 1,755
有価証券売却損	2,173	3,564	+ 1,391
有価証券評価損	66	28	△ 38
金融派生商品費用	240	591	+ 351
事業費	6,551	7,254	+ 703
経常利益(△は損失)	3,739	5,576	+ 1,837
特別利益	7	184	+ 177
特別損失	155	361	+ 206
契約者配当準備金繰入額	639	620	△ 19
税金等調整前四半期純利益(△は損失)	2,953	4,779	+ 1,827
法人税等合計	773	1,242	+ 469
非支配株主に帰属する四半期純利益(△は損失)	0	-	△ 0
親会社株主に帰属する四半期純利益(△は損失)	2,179	3,537	+ 1,358

連結貸借対照表

(億円)	24/3末	24/12末	増減
資産の部合計	675,403	685,404	+ 10,001
現預金・コール	27,837	21,941	△ 5,896
買入金銭債権	2,265	2,148	△ 117
有価証券	517,817	529,326	+ 11,509
貸付金	47,192	49,479	+ 2,287
有形固定資産	12,245	12,116	△ 129
繰延税金資産	1,789	1,334	△ 455
負債の部合計	636,582	646,528	+ 9,946
保険契約準備金	571,524	582,423	+ 10,900
責任準備金	552,689	563,783	+ 11,094
短期社債	531	485	△ 46
社債	9,222	8,121	△ 1,101
その他負債	41,715	44,217	+ 2,502
退職給付に係る負債	2,122	2,111	△ 10
価格変動準備金	3,244	3,379	+ 135
繰延税金負債	2,589	1,991	△ 598
純資産の部合計	38,822	38,877	+ 55
株主資本合計	18,721	19,401	+ 680
その他の包括利益累計額合計	20,098	19,474	△ 624
その他有価証券評価差額金	17,339	17,007	△ 332
土地再評価差額金	282	497	+ 214

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む  
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

第一生命 – 財務諸表(要約)

損益計算書

(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	増減
経常収益	29,742	30,782	+ 1,040
保険料等収入	16,895	15,735	△ 1,160
資産運用収益	9,077	10,810	+ 1,733
利息・配当金等収入	5,204	5,549	+ 346
有価証券売却益	3,067	4,696	+ 1,629
特別勘定資産運用益	720	378	△ 342
その他経常収益	3,770	4,237	+ 467
経常費用	26,673	26,755	+ 82
保険金等支払金	18,701	17,743	△ 958
責任準備金等繰入額	63	64	+ 0
資産運用費用	3,318	4,212	+ 894
有価証券売却損	1,789	2,863	+ 1,074
有価証券評価損	16	43	+ 28
金融派生商品費用	547	338	△ 209
為替差損	283	215	△ 67
事業費	2,775	2,970	+ 195
その他経常費用	1,816	1,767	△ 50
減価償却費	319	317	△ 3
経常利益(△は損失)	3,069	4,027	+ 958
特別利益	4	179	+ 175
特別損失	106	306	+ 200
契約者配当準備金繰入額	639	620	△ 19
税引前四半期純利益(△は損失)	2,329	3,281	+ 953
法人税等合計	645	853	+ 208
四半期純利益(△は損失)	1,683	2,428	+ 745

貸借対照表

(億円)	24/3末	24/12末	増減
資産の部合計	359,823	354,519	△ 5,304
現金・預金	8,841	7,741	△ 1,100
買入金銭債権	2,062	1,982	△ 80
有価証券	297,351	293,798	△ 3,553
貸付金	31,091	31,476	+ 385
有形固定資産	11,891	11,620	△ 271
負債の部合計	330,843	327,950	△ 2,893
保険契約準備金	295,890	292,857	△ 3,033
責任準備金	289,749	286,921	△ 2,828
危険準備金	5,729	5,599	△ 130
社債	3,687	2,606	△ 1,082
その他負債	21,460	23,701	+ 2,241
退職給付引当金	3,699	3,499	△ 200
価格変動準備金	2,765	2,855	+ 90
繰延税金負債	2,466	1,623	△ 843
純資産の部合計	28,980	26,569	△ 2,411
株主資本合計	5,526	5,201	△ 325
評価・換算差額等合計	23,453	21,368	△ 2,086
その他有価証券評価差額金	24,202	22,260	△ 1,942
土地再評価差額金	282	497	+ 214

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む  
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

第一フロンティア生命 – 財務諸表(要約)

損益計算書

(億円)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	増減
経常収益	31,081	27,475	△ 3,606
保険料等収入	26,009	23,773	△ 2,237
資産運用収益	5,071	3,500	△ 1,571
為替差益	2,663	1,762	△ 901
その他経常収益	1	202	+ 201
経常費用	31,235	27,049	△ 4,186
保険金等支払金	22,572	25,452	+ 2,879
責任準備金等繰入額	7,460	76	△ 7,384
危険準備金繰入額	237	57	△ 180
資産運用費用	248	685	+ 438
事業費	790	687	△ 104
その他経常費用	165	150	△ 15
経常利益(△は損失)	△154	426	+ 580
特別損失	45	46	+ 1
法人税等合計	△69	108	+ 177
四半期純利益(△は損失)	△130	272	+ 129

貸借対照表

(億円)	24/3末	24/12末	増減
資産の部合計	93,120	91,484	△ 1,636
現預金・コール	7,761	6,881	△ 881
有価証券	72,182	72,199	+ 17
負債の部合計	90,906	88,980	△ 1,926
保険契約準備金	82,686	82,560	△ 126
責任準備金	82,304	82,102	△ 202
(MVA残高)	19	29	+ 9
危険準備金	1,164	1,222	+ 57
純資産の部合計	2,214	2,504	+ 290
株主資本合計	2,572	2,845	+ 272
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	722	995	+ 272
その他有価証券評価差額金	△359	△341	+ 18

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む  
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

米プロテクティブ – 財務諸表(要約)<sup>(1)</sup>

損益計算書

(百万米ドル)	23/12期 3Q累計	24/12期 3Q累計	増減
経常収益	8,807	11,047	+ 2,240
保険料等収入	4,718	4,385	△ 333
資産運用収益	3,043	4,915	+ 1,873
その他経常収益	1,047	1,747	+ 700
経常費用	8,816	10,673	+ 1,857
保険金等支払金	4,556	4,446	△ 111
責任準備金等繰入額	2,585	4,549	+ 1,963
資産運用費用	550	399	△ 152
事業費	915	995	+ 80
その他経常費用	209	285	+ 76
経常利益(△は損失)	△9	374	+ 383
特別利益	1	2	+ 1
特別損失	1	0	△ 0
法人税等合計	0	72	+ 71
四半期純利益(△は損失)	△9	304	+ 313

貸借対照表

(百万米ドル)	23/12末	24/9末	増減
資産の部合計	118,386	125,346	+ 6,960
現金	546	572	+ 25
有価証券	77,106	82,543	+ 5,437
貸付金	13,472	14,076	+ 604
有形固定資産	207	206	△ 1
無形固定資産	3,714	3,549	△ 165
のれん	983	983	-
その他の無形固定資産	2,695	2,526	△ 169
再保険貸	12,311	12,820	+ 509
負債の部合計	115,071	120,465	+ 5,394
保険契約準備金	107,164	112,519	+ 5,355
再保険借	645	514	△ 131
短期社債	374	340	△ 35
社債	1,662	1,637	△ 24
その他負債	5,177	5,409	+ 232
純資産の部合計	3,315	4,881	+ 1,567
株主資本合計	7,891	8,437	+ 546
その他の包括利益累計額合計	△4,577	△3,556	+ 1,021

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

豪TAL – 財務諸表(要約)<sup>(1)</sup>

損益計算書

(百万豪ドル)	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	増減
経常収益	6,522	6,360	△ 162
保険料等収入	6,003	5,885	△ 118
資産運用収益	329	454	+ 125
その他経常収益	191	21	△ 170
経常費用	6,014	5,869	△ 146
保険金等支払金	4,938	4,623	△ 315
資産運用費用	53	43	△ 10
事業費	1,012	1,193	+ 181
その他経常費用	11	10	△ 1
経常利益(△は損失)	508	491	△ 17
特別損益(△は損失)	△1	-	+ 1
法人税等合計	152	151	△ 1
四半期純利益(△は損失)	355	340	△ 15
基礎的収益力	344	347	+ 3

貸借対照表

(百万豪ドル)	24/3末	24/12末	増減
資産の部合計	22,015	21,491	△ 523
現預金	1,100	1,052	△ 48
買現先勘定	590	296	△ 294
有価証券	13,010	13,166	+ 156
有形固定資産	9	142	+ 133
無形固定資産	786	786	-
のれん	786	786	-
その他資産	5,171	4,852	△ 319
繰延税金資産	1,349	1,196	△ 152
負債の部合計	19,651	19,127	△ 524
保険契約準備金	14,163	13,902	△ 261
その他負債	5,488	5,225	△ 263
純資産の部合計	2,364	2,364	+ 0
株主資本合計	2,364	2,364	+ 0
資本金	3,056	3,056	-
利益剰余金	△692	△691	+ 0

(1) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

第一生命ベトナム – 財務諸表(要約)<sup>(1)</sup>

損益計算書

(十億越ドン)	23/12期 3Q累計	24/12期 3Q累計	増減
経常収益	17,067	16,955	△ 112
保険料等収入	14,743	14,345	△ 397
資産運用収益	2,322	2,609	+ 286
その他経常収益	2	1	△ 1
経常費用	14,688	14,843	+ 155
保険金等支払金	4,003	4,079	+ 76
責任準備金等繰入額	5,083	5,404	+ 321
資産運用費用	-	0	+ 0
事業費	5,525	5,278	△ 247
その他経常費用	77	82	+ 5
経常利益(△は損失)	2,379	2,112	△ 266
特別利益	3	22	+ 19
特別損失	1	3	+ 2
法人税等合計	473	420	△ 54
四半期純利益(△は損失)	1,907	1,712	△ 196

貸借対照表

(十億越ドン)	23/12末	24/9末	増減
資産の部合計	66,831	72,554	+ 5,723
現預金	13,674	14,623	+ 949
有価証券	41,033	46,203	+ 5,170
貸付金	1,631	1,929	+ 297
有形固定資産	202	157	△ 44
無形固定資産	48	42	△ 6
再保険貸	3	-	△ 3
負債の部合計	46,665	51,557	+ 4,892
保険契約準備金	44,040	49,444	+ 5,404
再保険借	37	30	△ 8
その他負債	2,584	2,079	△ 504
純資産の部合計	20,166	20,997	+ 831
株主資本合計	20,166	20,997	+ 831

(1) ベトナムの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

主要子会社別損益計算書(要約)

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクトイブ			豪TAL			第一生命ベトナム			連結		
	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	増減	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	増減	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	増減	23/12期 3Q累計	24/12期 3Q累計	増減	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	増減	23/12期 3Q累計	24/12期 3Q累計	増減	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	増減
経常収益	29,742	30,782	+ 1,040	31,081	27,475	△ 3,606	2,475	1,054	△ 1,421	13,174	15,768	+ 2,594	6,323	6,264	△ 58	1,045	983	△ 62	77,674	78,397	+ 723
保険料等収入	16,895	15,735	△ 1,160	26,009	23,773	△ 2,237	1,662	1,038	△ 624	7,057	6,259	△ 798	5,819	5,797	△ 22	903	832	△ 71	57,044	51,065	△ 5,979
資産運用収益	9,077	10,810	+ 1,733	5,071	3,500	△ 1,571	5	8	+ 2	4,551	7,016	+ 2,464	319	447	+ 128	142	151	+ 9	18,029	23,100	+ 5,070
利息・配当金等収入	5,204	5,549	+ 346	1,499	1,531	+ 32	5	8	+ 2	3,853	3,961	+ 108	19	23	+ 4	121	122	+ 1	10,676	11,192	+ 516
有価証券売却益	3,067	4,696	+ 1,629	12	5	△ 7	-	-	-	43	163	+ 120	-	-	-	-	-	-	3,123	4,865	+ 1,742
金融派生商品収益	-	-	-	459	-	△ 459	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
為替差益	-	-	-	2,663	1,762	△ 901	-	-	-	-	0	+ 0	0	-	△ 0	0	-	△ 0	2,372	1,573	△ 799
特別勘定資産運用益	720	378	△ 342	363	-	△ 363	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,084	354	△ 729
その他経常収益	3,770	4,237	+ 467	1	202	+ 201	808	9	△ 799	1,565	2,493	+ 928	185	21	△ 164	0	0	△ 0	2,600	4,232	+ 1,632
経常費用	26,673	26,755	+ 82	31,235	27,049	△ 4,186	2,485	1,090	△ 1,395	13,187	15,234	+ 2,047	5,830	5,781	△ 50	900	860	△ 39	73,935	72,821	△ 1,114
保険金等支払金	18,701	17,743	△ 958	22,572	25,452	+ 2,879	2,008	762	△ 1,245	6,816	6,346	△ 470	4,787	4,554	△ 234	245	236	△ 9	49,874	47,957	△ 1,917
責任準備金等繰入額	63	64	+ 0	7,460	76	△ 7,384	192	32	△ 160	3,867	6,492	+ 2,625	-	-	-	311	313	+ 2	11,601	9,786	△ 1,815
資産運用費用	3,318	4,212	+ 894	248	685	+ 438	4	0	△ 4	823	569	△ 255	51	42	△ 9	-	0	+ 0	3,553	5,307	+ 1,755
有価証券売却損	1,789	2,863	+ 1,074	239	505	+ 267	-	-	-	145	195	+ 50	-	-	-	-	-	-	2,173	3,564	+ 1,391
有価証券評価損	16	43	+ 28	-	-	-	4	-	△ 4	216	△ 15	△ 232	-	-	-	-	-	-	66	28	△ 38
金融派生商品費用	547	338	△ 209	-	116	+ 116	-	-	-	151	141	△ 10	-	-	-	-	-	-	240	591	+ 351
為替差損	283	215	△ 67	-	-	-	-	-	-	0	-	△ 0	-	-	-	-	0	+ 0	-	-	-
特別勘定資産運用損	-	-	-	-	24	+ 24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業費	2,775	2,970	+ 195	790	687	△ 104	257	266	+ 9	1,369	1,421	+ 52	981	1,175	+ 194	338	306	△ 32	6,551	7,254	+ 703
経常利益(△は損失)	3,069	4,027	+ 958	△ 154	426	+ 580	△ 10	△ 36	△ 25	△ 14	534	+ 547	493	484	△ 9	146	122	△ 23	3,739	5,576	+ 1,837
特別利益	4	179	+ 175	-	-	-	-	-	-	1	3	+ 1	-	-	-	0	1	+ 1	7	184	+ 177
特別損失	106	306	+ 200	45	46	+ 1	0	0	+ 0	1	0	△ 1	1	-	△ 1	0	0	+ 0	155	361	+ 206
契約者配当準備金繰入額	639	620	△ 19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	639	620	△ 19
税金等調整前当期純利益	2,329	3,281	+ 953	△ 199	380	+ 579	△ 10	△ 36	△ 25	△ 13	536	+ 549	492	484	△ 8	146	124	△ 22	2,953	4,779	+ 1,827
法人税等合計	645	853	+ 208	△ 69	108	+ 177	△ 0	△ 9	△ 9	1	102	+ 102	147	149	+ 1	29	24	△ 5	773	1,242	+ 469
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	△ 0
四半期純利益(△は損失)	1,683	2,428	+ 745	△ 130	272	+ 402	△ 10	△ 27	△ 17	△ 14	434	+ 447	344	335	△ 9	117	99	△ 18	2,179	3,537	+ 1,358



主要子会社別貸借対照表(要約)

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクトイブ			豪TAL			第一生命ベトナム			連結		
	24/3末	24/12末	増減	24/3末	24/12末	増減	24/3末	24/12末	増減	23/12末	24/9末	増減	24/3末	24/12末	増減	23/12末	24/9末	増減	24/3末	24/12末	増減
資産の部合計	359,823	354,519	△ 5,304	93,120	91,484	△ 1,636	3,426	3,412	△ 14	167,907	178,907	+ 11,000	21,709	21,169	△ 539	3,901	4,206	+ 305	675,403	685,404	+ 10,001
現預金・コール	8,841	7,741	△ 1,100	7,761	6,881	△ 881	1,728	853	△ 875	775	816	+ 41	1,085	1,036	△ 48	798	848	+ 50	27,837	21,941	△ 5,896
買入金銭債権	2,062	1,982	△ 80	202	166	△ 36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,265	2,148	△ 117
有価証券	297,351	293,798	△ 3,553	72,182	72,199	+ 17	1,111	1,885	+ 774	109,359	117,813	+ 8,454	12,829	12,969	+ 140	2,395	2,678	+ 283	517,817	529,326	+ 11,509
貸付金	31,091	31,476	+ 385	-	-	-	17	18	+ 1	19,107	20,091	+ 984	-	-	-	95	112	+ 17	47,192	49,479	+ 2,287
有形固定資産	11,891	11,620	△ 271	10	9	△ 1	3	3	△ 0	293	294	+ 1	9	140	+ 131	12	9	△ 3	12,245	12,116	△ 129
無形固定資産	1,206	1,199	△ 7	163	163	+ 0	109	112	+ 3	5,268	5,065	△ 203	775	775	△ 1	3	2	△ 0	7,084	9,794	+ 2,710
繰延税金資産	-	-	-	564	575	+ 11	14	16	+ 2	458	177	△ 281	1,330	1,178	△ 151	4	5	+ 1	1,789	1,334	△ 455
負債の部合計	330,843	327,950	△ 2,893	90,906	88,980	△ 1,926	3,068	3,086	+ 17	163,206	171,939	+ 8,734	19,160	18,840	△ 321	2,724	2,989	+ 265	636,582	646,528	+ 9,946
保険契約準備金	295,890	292,857	△ 3,033	82,686	82,560	△ 126	2,967	2,999	+ 32	151,991	160,598	+ 8,608	13,966	13,693	△ 273	2,571	2,866	+ 296	571,524	582,423	+ 10,900
責任準備金	289,749	286,921	△ 2,828	82,304	82,102	△ 202	2,683	2,713	+ 30	150,691	159,353	+ 8,662	3,561	3,368	△ 193	2,500	2,792	+ 291	552,689	563,783	+ 11,094
短期社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	531	485	△ 46	-	-	-	-	-	-	531	485	△ 46
社債	3,687	2,606	△ 1,082	-	-	-	-	-	-	2,357	2,337	△ 20	-	-	-	-	-	-	9,222	8,121	△ 1,101
其他負債	21,460	23,701	+ 2,241	3,850	3,513	△ 337	62	49	△ 12	7,342	7,720	+ 378	5,194	5,147	△ 48	151	121	△ 30	41,715	44,217	+ 2,502
退職給付に係る負債	3,699	3,499	△ 200	-	-	-	-	-	-	70	65	△ 5	-	-	-	0	0	△ 0	2,122	2,111	△ 10
価格変動準備金	2,765	2,855	+ 90	479	524	+ 45	0	0	+ 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,244	3,379	+ 135
繰延税金負債	2,466	1,623	△ 843	4	-	△ 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,589	1,991	△ 598
純資産の部合計	28,980	26,569	△ 2,411	2,214	2,504	+ 290	358	326	△ 32	4,701	6,967	+ 2,266	2,548	2,329	△ 219	1,177	1,217	+ 40	38,822	38,877	+ 55
株主資本合計	5,526	5,201	△ 325	2,572	2,845	+ 272	359	332	△ 27	9,237	10,028	+ 792	2,095	1,870	△ 225	1,053	1,096	+ 44	18,721	19,401	+ 680
その他の包括利益累計額合計	23,453	21,368	△ 2,086	△359	△341	+ 18	△1	△6	△ 5	△4,535	△3,061	+ 1,474	453	459	+ 5	124	121	△ 3	20,098	19,474	△ 624
その他有価証券評価差額金	24,202	22,260	△ 1,942	△359	△341	+ 18	△1	△6	△ 5	△6,482	△5,031	+ 1,452	-	-	-	-	-	-	17,339	17,007	△ 332
土地再評価差額金	282	497	+ 214	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	282	497	+ 214

第一生命グループー連結ソルベンシー・マージン比率

(億円)	24/3末	24/12末	増減
ソルベンシー・マージン総額(A)	70,464	71,131	+ 667
資本金等 <sup>(1)</sup>	12,093	11,175	△ 918
価格変動準備金	3,244	3,379	+ 135
危険準備金	6,910	6,838	△ 72
異常危険準備金	66	71	+ 5
一般貸倒引当金	32	21	△ 12
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	21,616	20,662	△ 954
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	3,887	4,179	+ 292
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	1,634	1,441	△ 193
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	23,453	23,665	+ 212
負債性資本調達手段等	9,237	8,156	△ 1,082
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△7,403	△5,580	+ 1,823
少額短期保険業者に係るマージン総額	0	0	+ 0
控除項目	△4,833	△4,310	+ 523
その他	528	1,435	+ 907
リスクの合計額(B) $\sqrt{[\{\sqrt{(R_1^2+R_5^2)}+R_8+R_9\}^2+(R_2+R_3+R_7)^2]+R_4+R_6}$	20,345	20,815	+ 470
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	1,606	1,643	+ 37
一般保険リスク相当額 R <sub>5</sub>	230	231	+ 1
巨大災害リスク相当額 R <sub>6</sub>	18	19	+ 1
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	1,817	1,796	△ 20
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R <sub>9</sub>	0	0	+ 0
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	2,178	2,154	△ 24
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub> <sup>(2)</sup>	775	804	+ 30
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	16,610	17,067	+ 458
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	465	474	+ 10
ソルベンシー・マージン比率 (A)／{(1/2)×(B)}	692.6%	683.4%	△ 9.2%pt

(1) 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除く  
(2) 標準的方法を用いて算出



## 本資料の問い合わせ先 第一生命ホールディングス株式会社 経営企画ユニット IRグループ

### 免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。